



HDTV 出力対応アップコンバータ

VUC-02 SERIES

VUC-02 / VUC-02HD

取扱説明書 Ver.2.1.0

この度は、HDTV出力対応アップコンバータ「VUC-02シリーズ」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。「VUC-02シリーズ」は低価格ながら高い品質を持っています。本製品の性能を十分に引き出してご活用いただくために、ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をお読みください。また、お読みになった後は、本製品近くの見やすい場所に保管してください。

商標について

- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing, LLC の商標または、登録商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。なお、本文中において、[®]マークや[™]マークを省略している場合があります。

ご使用前に必ずお読みください

安全上のご注意

この取扱説明書には、お客様や他の人への危害や損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)を良く理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

「警告」、「注意」、「記号」の意味

表示	表示の意味
 警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します
 注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します

図記号	図記号の意味	記号例
 注意	この記号は、警告・注意を促すことを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。	 感電注意
 禁止	この記号は、禁止行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容が描かれています。	 分解禁止
 指示	この記号は、行為を強要したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。	 プラグを抜く

⚠ 警告

 <p>指示</p> <p>・据付工事について 技術・技能を有する専門業者が据付けを行うことを前提に販売されているものです。据付け・取付けは必ず工事専門業者または当社営業部に問い合わせください。火災・感電・けが・器物破損の原因になります。</p>	 <p>指示</p> <p>・電源プラグは、コンセントから抜きやすいように設置する 万一の異常や故障のときや長時間使用しないときなどに役立ちます。</p>
 <p>指示</p> <p>・電源プラグは指定電源電圧のコンセントに根元まで確実に差し込む 差し込み方が悪いと、発熱によって火災・感電の原因になります。傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使用しないでください。</p>	 <p>プラグを抜く</p> <p>・煙が出ている、異音、異臭がするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。煙が出なくなるのを確認し、当社営業部に問い合わせください。</p>
 <p>プラグを抜く</p> <p>・落としたり、キャビネットを破損したりしたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く そのまま使用すると、火災・感電・けがの原因となります。点検・修理については当社営業部に問い合わせください。</p>	 <p>プラグを抜く</p> <p>・内部に水や異物が入ったら、すぐに電源プラグをコンセントから抜く そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。点検・修理については当社営業部に問い合わせください。</p>
 <p>禁止</p> <p>・不安定な場所に置かない 水平で安定したところに設置してください。本体が落下・転倒してけがの原因になります。</p>	 <p>禁止</p> <p>・振動のある場所に置かない 振動で本体が移動・転倒し、けがの原因になります。</p>
 <p>分解禁止</p> <p>・修理・改造・分解はしない 内部には電圧の高い部分があり、感電・火災の原因になります。内部の点検・調整及び修理は当社営業部に問い合わせください。</p>	 <p>禁止</p> <p>・電源コード・電源プラグは 傷つけたり、延長するなど加工したり、過熱したりしない ・引っ張ったり、重いものを乗せたり、はさんだりしない ・無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。電源コード・電源プラグが傷んだら当社営業部に問い合わせください。</p>
 <p>禁止</p> <p>・異物をいれない 通風孔などから金属類や紙などの燃えやすいものが内部に入った場合、火災・感電の原因になります。</p>	 <p>指示</p> <p>・電源プラグのほこりなどは定期的にとる 電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因になります。</p>
 <p>接触禁止</p> <p>・雷が鳴り出したら電源コードや LAN ケーブル、本体などには触れない 感電の原因になります。</p>	

機器の接続について

 <p>指示</p>	<p>本機器と周辺機器との接地電位差により感電、もしくは機器の破損が発生する場合があります。機器間をケーブルで接続する際は、長距離伝送接続なども含めて、関係する全ての機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。</p> <p>各機器の信号・制御ケーブルを接続し、終了した後に各機器の電源プラグをコンセントに接続してください。</p>
--	--



注意

 <p>・温度の高い場所に置かない 直射日光が当たる場所や温度の高い場所に置くと火災の原因になります。</p> <p>禁止</p>	 <p>・湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かない 加湿器のそばやほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因になります。</p> <p>禁止</p>
 <p>・通風孔をふさがない 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因になります。</p> <p>禁止</p>	 <p>・本体付属の AC アダプタまたは、電源コード以外のものは使用しない 不適合により、火災や感電の原因になります。本体付属の AC アダプタまたは、電源コードは 100V 系国内専用です。海外など 200V 系でご使用になる場合は、当社営業部に問い合わせください。</p> <p>禁止</p>
 <p>・機器の上に重いものを置かない 倒れたり落ちたりしてけがの原因になります。</p> <p>禁止</p>	
 <p>・コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因になります。</p> <p>禁止</p>	 <p>・ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電の原因になります。</p> <p>ぬれ手禁止</p>
 <p>・長時間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く 万一故障したとき、火災の原因になります。</p> <p>プラグを抜く</p>	 <p>・使用温度/湿度範囲、保存温度/湿度範囲を守る 範囲を超えて使用を続けた場合、火災や感電の原因になります。</p> <p>指示</p>
 <p>・他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切る 火災や感電の原因になります。</p> <p>指示</p>	 <p>・お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く 感電の原因になります。</p> <p>プラグを抜く</p>

設置についてのごお願い

・ラックマウント製品の場合

 <p>指示</p>	<p>EIA 相当のラックにマウントしてください。その際には上下に空冷のための隙間を空けるよう考慮してください。また、安全性を高めるため前面のマウント金具と併用して L 型のサポートアングルなどを取り付けて、機器全体の質量を平均的に支えるようにしてください。</p>
---	---

・ゴム足付きの製品の場合

 <p>指示</p>	<p>ゴム足を取り外した後にネジだけをネジ穴に挿入することは絶対にお止めください。内部の電気回路や部品に接触し故障の原因になります。再度ゴム足を取り付ける場合は付属のゴム足、付属のネジ以外は使用しないでください。</p>
---	--

・海拔について

 <p>指示</p>	<p>海拔 2,000 m 以上の場所に設置しないでください。 部品の寿命などに影響を及ぼすおそれや、故障の原因になる場合があります。</p>
---	---

目次

1. 製品概要.....	9
2. 各部名称と働き.....	10
3. 各種機能と設定.....	13
3.1. 基本操作.....	13
3.1.1. メニュー操作.....	13
3.1.2. キーロック.....	13
3.2. メニュー一覧.....	14
3.3. アップコンバータ設定.....	17
3.3.1. 出力解像度.....	17
3.3.2. コントラスト設定.....	18
3.3.3. 明るさ.....	19
3.3.4. 色相(HUE).....	20
3.3.5. シャープネス.....	21
3.3.6. ガンマ補正.....	22
3.3.7. 表示位置.....	23
3.3.8. 表示サイズ.....	24
3.3.9. オーバー/アンダースキャン表示(パン・ズーム).....	25
3.3.10. 映像領域制限.....	26
3.3.11. モニタ アスペクト比.....	27
3.3.12. アスペクト比補正.....	28
3.3.13. 背景色.....	32
3.3.14. テストパターン.....	34
3.4. 出力設定.....	36
3.4.1. アナログ映像出力(OUTPUT 1A, OUTPUT 1B)フォーマット.....	36
3.4.2. アナログ映像出力(OUTPUT 1A, OUTPUT 1B) ディスプレイ セーブ機能.....	37
3.4.3. デジタル映像出力(OUTPUT2)フォーマット.....	38
3.4.4. デジタル映像出力(OUTPUT2)イコライザ設定.....	40
3.4.5. デジタル映像出力(OUTPUT2) ディスプレイ セーブ機能.....	41
3.4.6. デジタル映像出力(OUTPUT3)フォーマット (VUC-02HD のみ).....	42
3.4.7. デジタル映像出力(OUTPUT3)イコライザ設定 (VUC-02HD のみ).....	44
3.4.8. デジタル映像出力(OUTPUT3) ディスプレイ セーブ機能 (VUC-02HD のみ).....	45
3.5. 入力設定.....	46
3.5.1. 入力ソース.....	46
3.5.2. NTSC映像入力黒レベル.....	47
3.5.3. PAL映像入力黒レベル.....	48
3.5.4. トリミング.....	49
3.5.5. 拡大表示.....	50
3.5.6. アスペクト信号検出回数.....	51
3.5.7. レターボックス信号検出.....	52
3.5.8. パースト信号検出レベル.....	53
3.5.9. 入力映像形式の表示.....	54
3.6. プリセットメモリ.....	55
3.6.1. 電源投入時の設定.....	55
3.6.2. プリセットメモリの呼び出し.....	56
3.6.3. プリセットメモリの保存.....	57

3.6.4.	プリセットメモリのキーロック状態.....	58
3.7.	その他.....	59
3.7.1.	ブザー音設定.....	59
3.7.2.	起動メッセージ表示設定.....	60
3.7.3.	ディスプレイ自動消灯設定.....	61
3.7.4.	バージョン情報表示.....	62
3.7.5.	工場出荷時設定リセット.....	63
4.	製品仕様.....	64
5.	故障かな?と思う前に.....	66

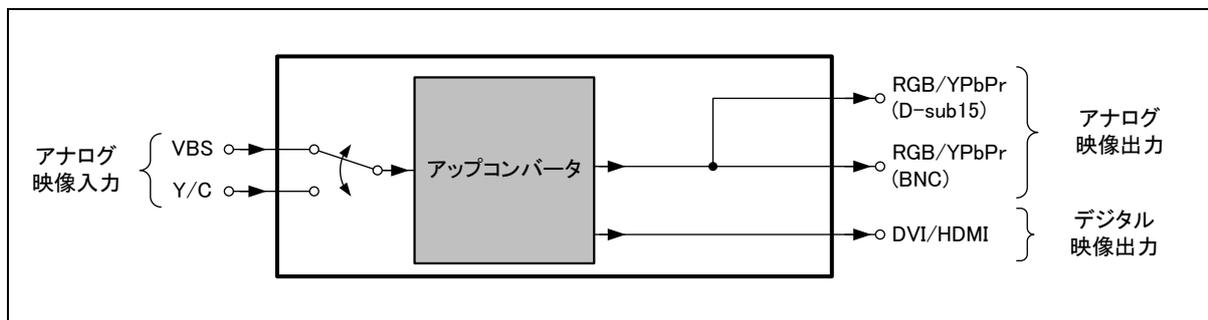
(Memo)

1. 製品概要

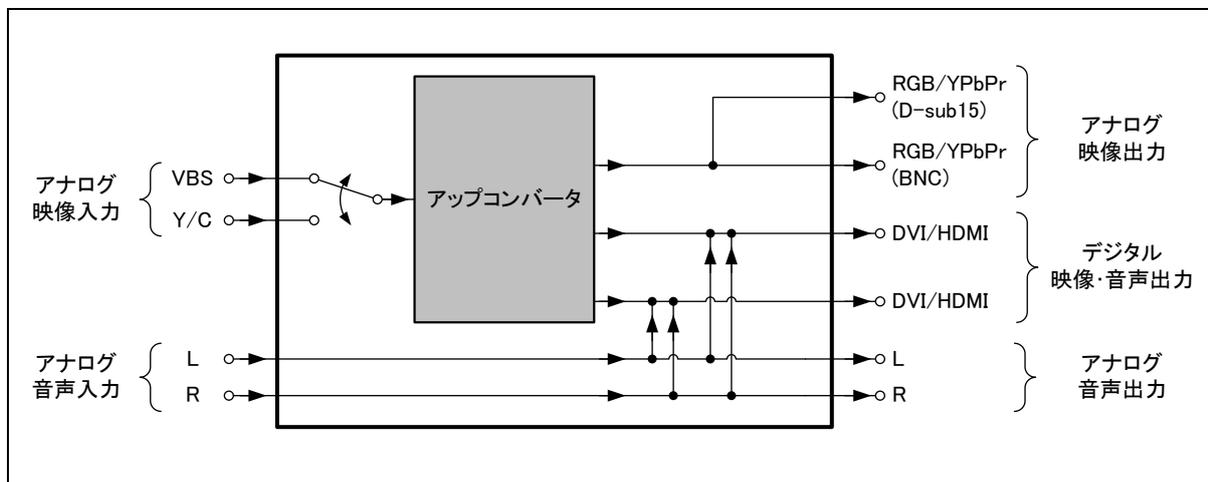
VUC-02 はアナログ映像入力×2系統1選択、アナログ映像出力×2系統(RGB/YPbPr)、デジタル映像出力×1系統(DVI/HDMI)を搭載したアップコンバータです。DVDプレーヤー等の映像をアップコンバートし、アナログ映像(RGB/YPbPr)とデジタル映像(DVI/HDMI)に出力します。映像出力は VGA～UXGA、480i～1080p の解像度に対応しております(図 1.1)。

VUC-02HD は VUC-02 の機能に加え、アナログ音声入力×1系統、デジタル映像出力(DVI/HDMI)×1系統、アナログ音声出力×1系統を搭載しております(図 1.2)。アナログ音声入力をデジタル音声出力(HDMI)が可能です。

コントラスト、明るさ、表示位置、表示サイズ、アスペクト比補正、内蔵テストパターンなど、豊富な映像調整機能を持ち、フロントキーにより簡単に調整ができます。

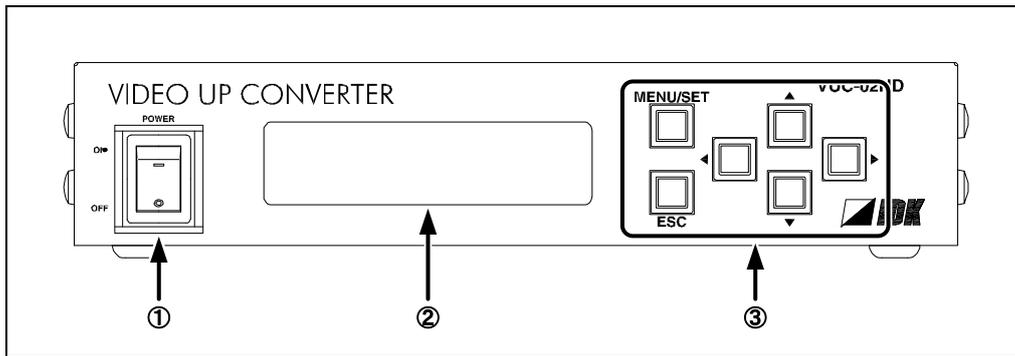


[図 1.1] VUC-02 入出力構成

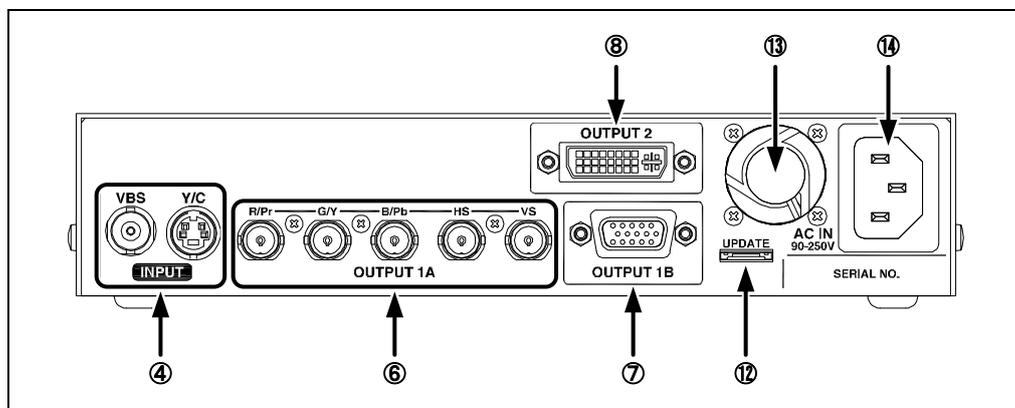


[図 1.2] VUC-02HD 入出力構成

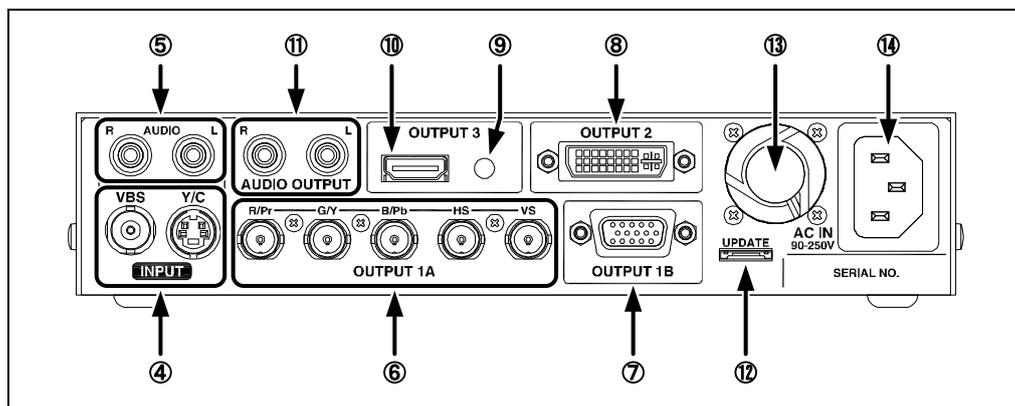
2. 各部名称と働き



[図 2.1] VUC-02, VUC-02HD フロントパネル

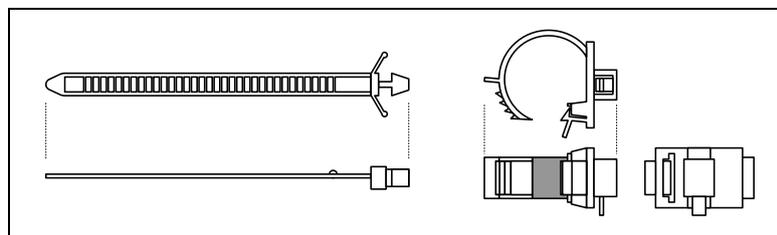


[図 2.2] VUC-02 リアパネル

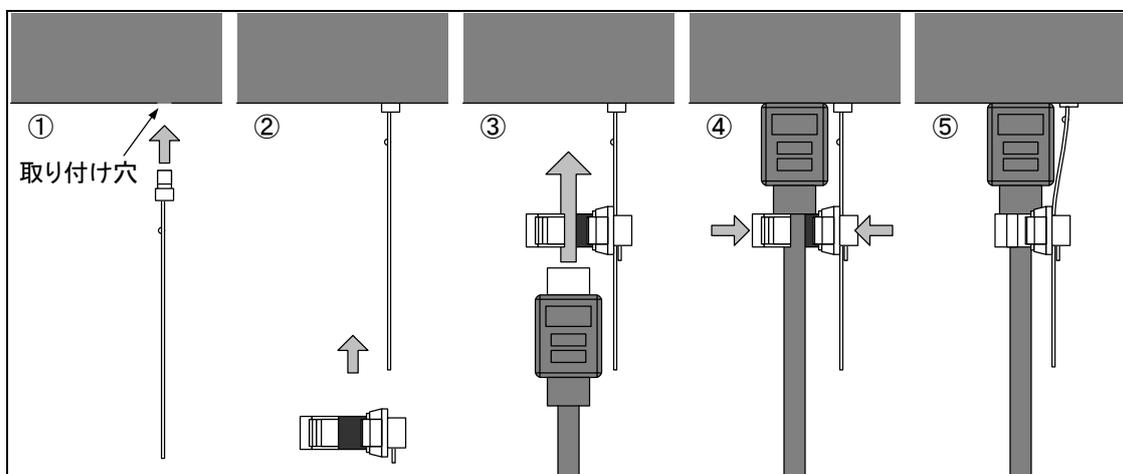


[図 2.3] VUC-02HD リアパネル

- ① 主電源スイッチ（POWER）
- ② ディスプレイ
メニューおよび各種設定を表示します。
- ③ メニュー操作キー（MENU/SET, ESC, ▲, ▼, ◀, ▶）
メニュー操作により、各種設定を行います（P.13）。
- ④ アナログ映像入力端子（INPUT VBS, Y/C）
VBS入力（コンポジット映像信号）およびY/C入力（色差映像信号）を入力します（P.46）。
- ⑤ アナログ音声入力端子（INPUT AUDIO R, L） ※ VUC-02HD のみ搭載
アナログステレオ音声を入力します。
- ⑥ アナログ映像出力 BNC端子（OUTPUT 1A R/Pr, G/Y, B/Pb, HS, VS）
アップコンバートされた映像が出力されます。RGB出力、またはYPbPr出力が可能です（P.36）。
- ⑦ アナログ映像出力 D-sub端子（OUTPUT 1B）
アップコンバートされた映像が出力されます。RGB出力、またはYPbPr出力が可能です（P.36）。
- ⑧ デジタル映像・音声出力端子（OUTPUT 2）
アップコンバートされた映像が出力されます。DVI出力、またはHDMI出力が可能です（P.38）。
- ⑨ コードクランプ取り付け穴
HDMIケーブルの脱落を防止するコードクランプを取り付けます。



【図 2.4】コードクランプ



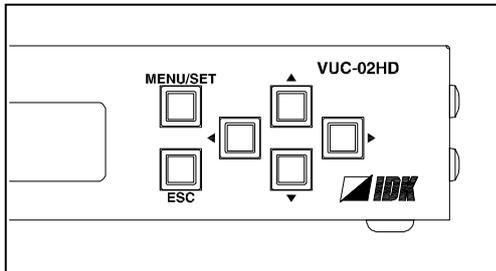
【図 2.5】コードクランプの取り付け

-
- ⑩ デジタル映像・音声出力端子（OUTPUT3） ※ VUC-02HD のみ搭載
アップコンバートされた映像が出力されます。DVI出力、またはHDMI出力が可能です（P.42）。
 - ⑪ アナログ音声出力端子（AUDIO） ※ VUC-02HD のみ搭載
アナログステレオ音声を出力します。
 - ⑫ 保守用コネクタ（UPDATE）
未使用。
 - ⑬ 冷却ファン
 - ⑭ 電源コネクタ（AC IN 90-250V）

3. 各種機能と設定

3.1. 基本操作

3.1.1. メニュー操作



【図 3.1.1】メニュー操作キー

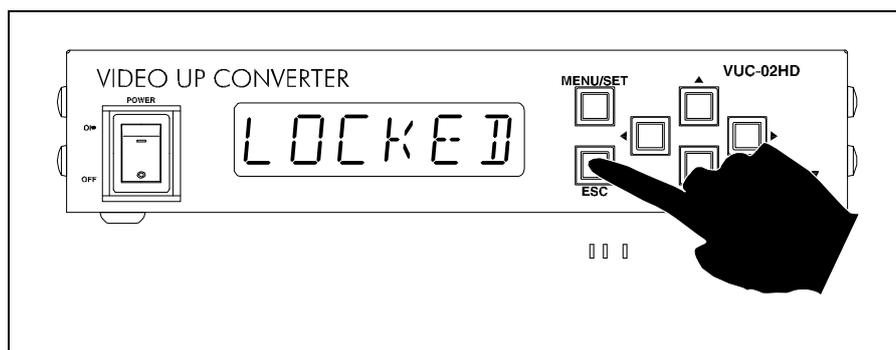
メニュー操作キーにより、各種設定を行います。各設定画面で押下の有効なキーが点灯、または点滅します。

また、ディスプレイ消灯中(P.61)は任意のキーを押すとメニュー表示に復帰します。この際、キーの効果はメニューの復帰のみで、メニューキーの効果は無効です。

【表 3.1】メニュー操作キーと機能

キー	機能
MENU/SET	 消灯: キー無効  点灯: キー有効  点滅: 設定保留中 メニューの表示、決定を行います。また、ディスプレイに表示されている設定値が保留状態の時、点滅します。この時に押すと点滅が止まり、設定値が本体へ反映されます。
ESC	設定画面から抜けます。表示されている設定値の保留状態(MENU/SET キー点滅中)に押すと、設定値の反映をせずに、設定画面から抜けます。
◀▶	設定値の変更を行います。
▲▼	メニューの切替を行います。

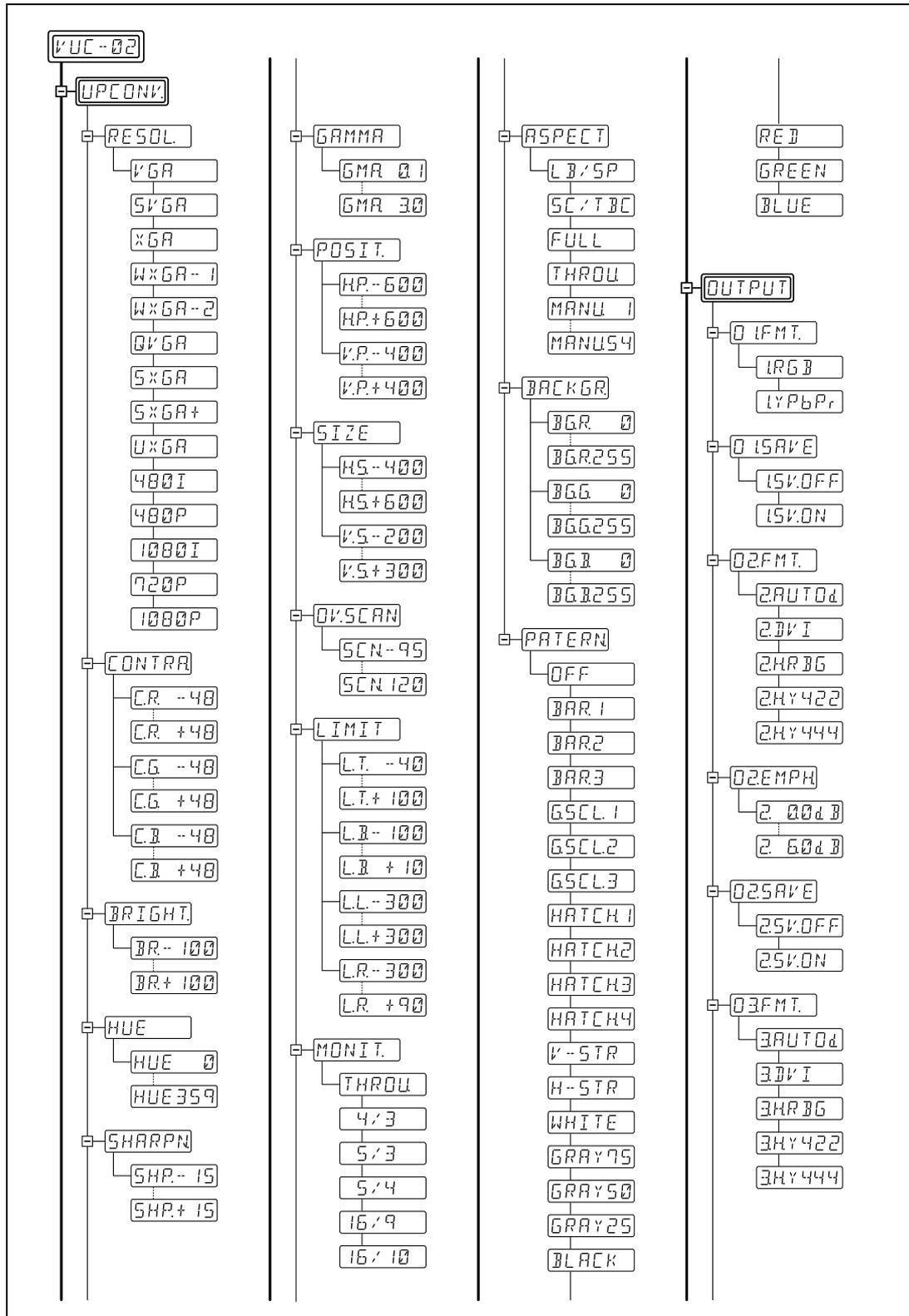
3.1.2. キーロック

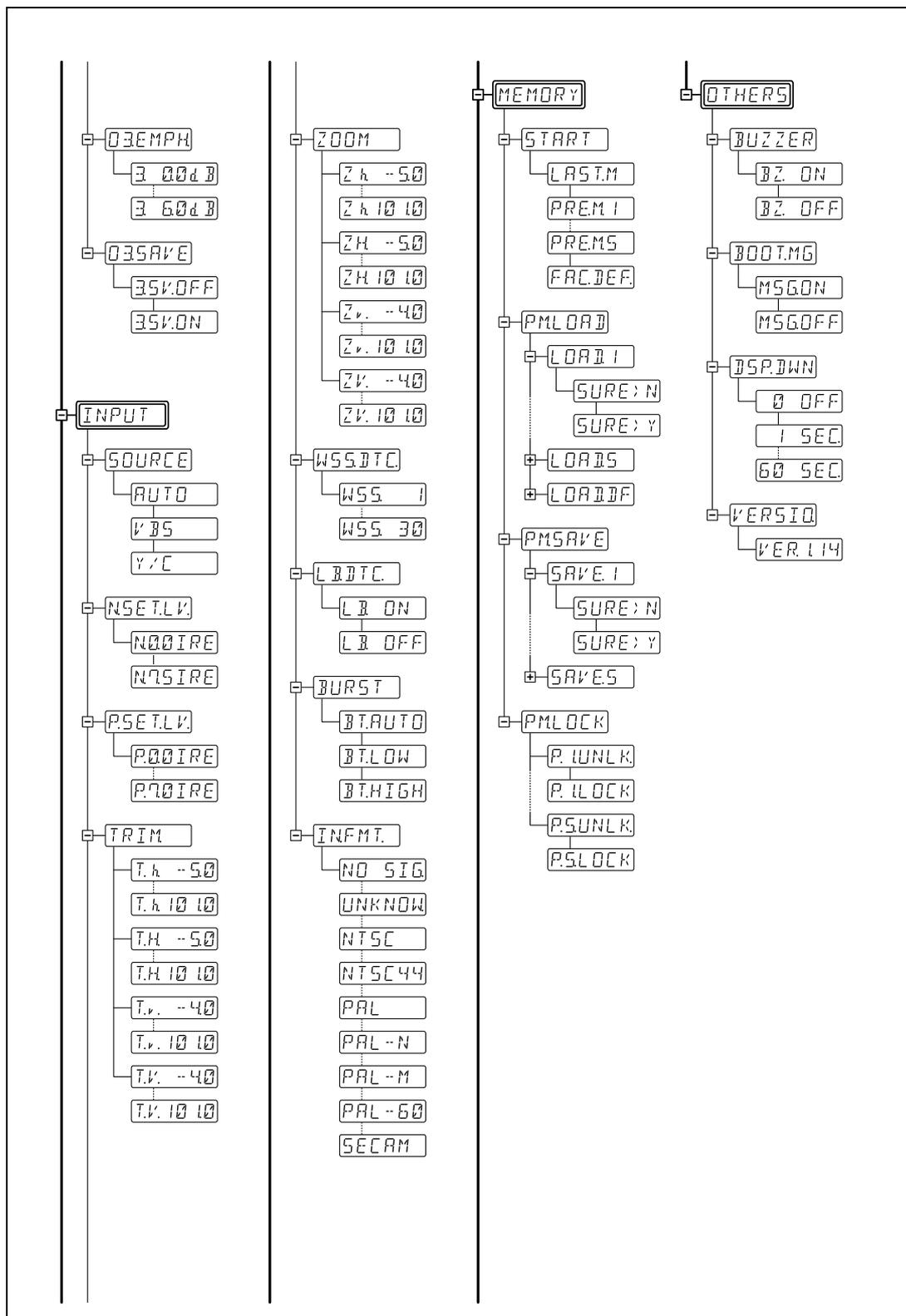


【図 3.1.2】キーロック表示

ESC キーを2秒間押し続けるとキーロックの設定/解除ができます。キーロック中は一切のメニュー操作ができなくなります。キーを押すとディスプレイに LOCKED と表示されます。

3.2. メニュー一覧





(Memo)

3.3. アップコンバータ設定

3.3.1. 出力解像度

出力の解像度を設定します。

- | | | | |
|---|---------------------|---------------------|-----------------------|
| { | ・ VGA (640x480) | ・ SVGA (800x600) | ・ XGA (1024x768) ※初期値 |
| | ・ WXGA-1 (1280x768) | ・ WXGA-2 (1360x768) | ・ QVGA (1280x960) |
| | ・ SXGA (1280x1024) | ・ SXGA+ (1400x1050) | ・ UXGA (1600x1200) |
| | ・ 480i (720x480) | ・ 480p (720x480) | ・ 1080i (1920x1080) |
| | ・ 720p (1280x720) | ・ 1080p (1920x1080) | |

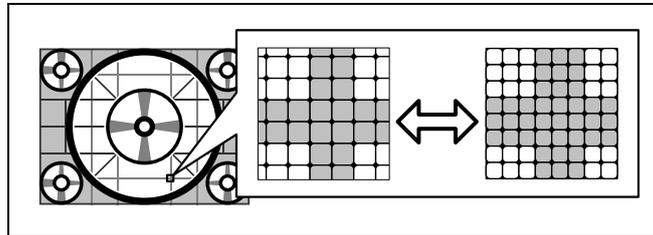
※ 注意 : モニタが解像度や出力フォーマット(P.36,38,42)に対応していない場合、映像は表示されません。

※ 注意 : DEEP COLOR 1080p/10 ビット、1080p/12 ビット、1080p/16 ビットには対応していません。

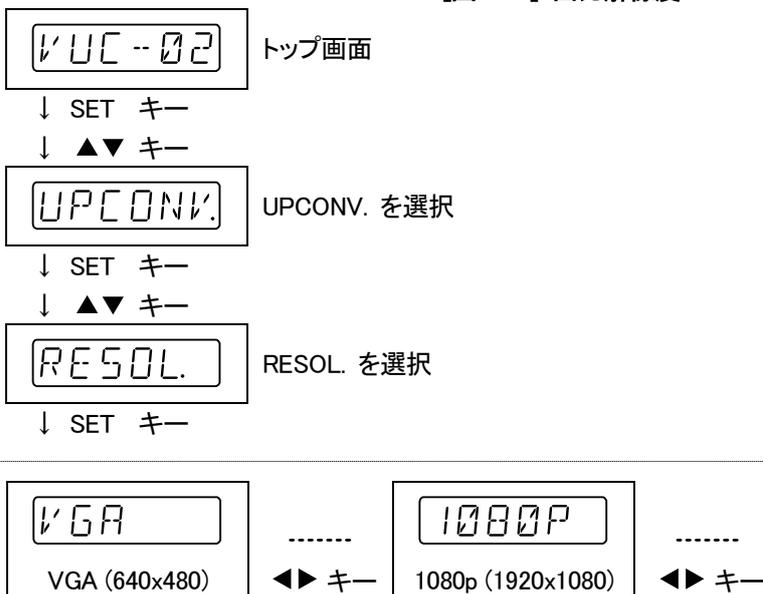
※ 関連項目 : アナログ映像出力(OUTPUT 1A, OUTPUT 1B)フォーマット(P.36)

デジタル映像出力(OUTPUT 2)フォーマット(P.38)

デジタル映像出力(OUTPUT 3)フォーマット (VUC-02HD のみ)(P.42)



【図 3.3.1】 出力解像度

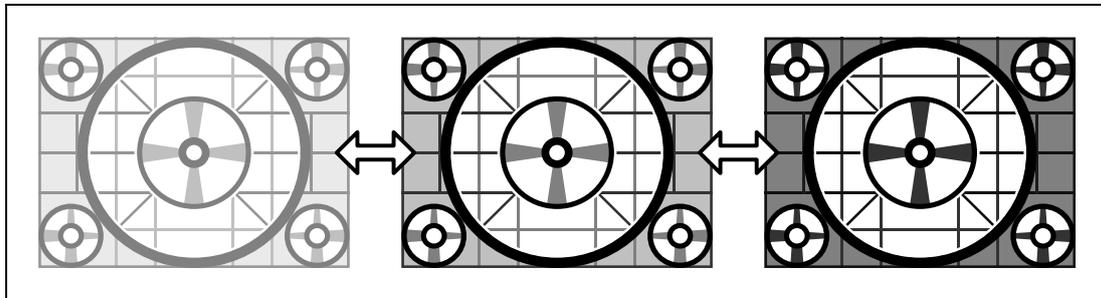


↓ SET キー : 設定反映 / ESC キー : メニュー戻り

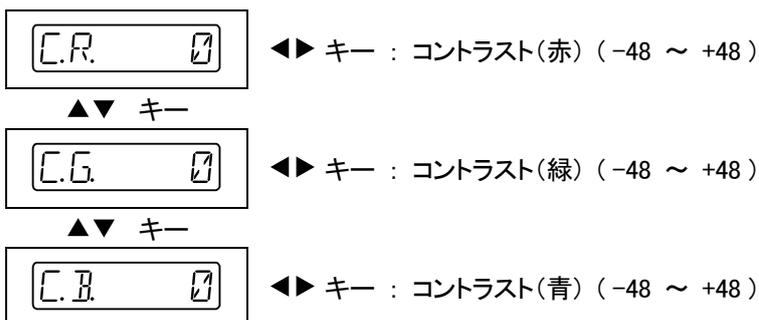
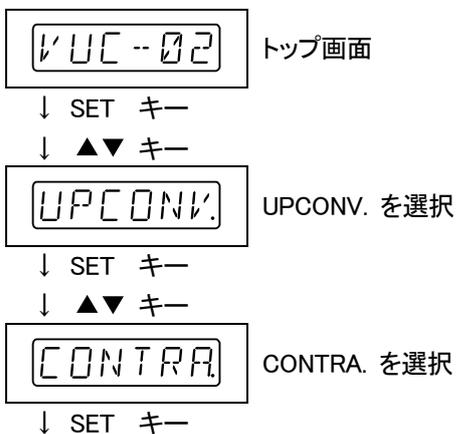
3.3.2. コントラスト設定

映像のコントラストを設定します。赤・緑・青を別々に設定可能で、映像の色の偏りを補正できます。

- ・ コントラスト(赤) (-48 ~ +48 ※初期値 0)
- ・ コントラスト(緑) (-48 ~ +48 ※初期値 0)
- ・ コントラスト(青) (-48 ~ +48 ※初期値 0)



[図 3.3.2] コントラストの変更

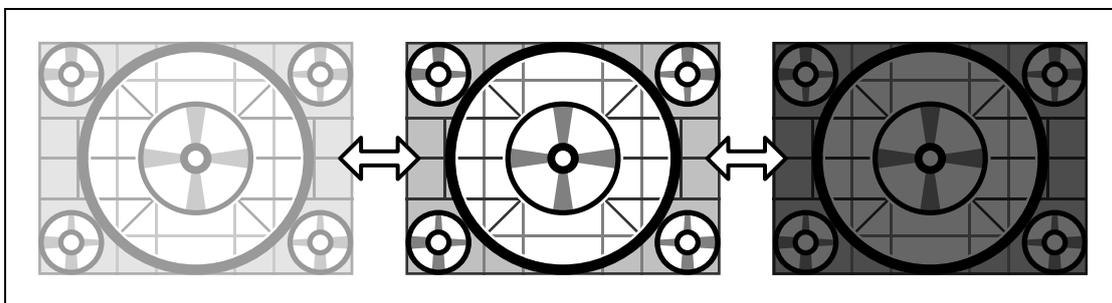


↓ ESC キー : メニュー戻り

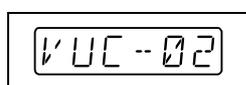
3.3.3. 明るさ

映像の明るさを設定します。

- ・ 明るさ (-100 ~ +100 ※初期値 0)



[図 3.3.3] 明るさの変更



トップ画面

↓ SET キー

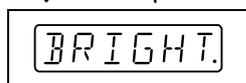
↓ ▲▼ キー



UPCONV. を選択

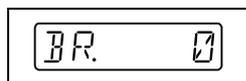
↓ SET キー

↓ ▲▼ キー



BRIGHT. を選択

↓ SET キー



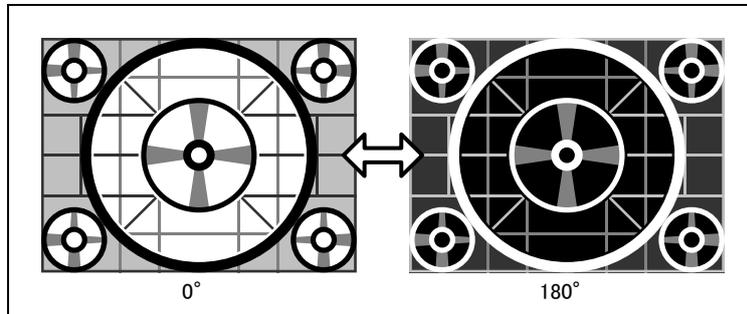
◀▶ キー : 明るさ (-100 ~ +100)

↓ ESC キー : メニュー戻り

3.3.4. 色相(HUE)

映像の色相(HUE)を設定します。

- ・ 色相 (0° ~ 359° ※初期値 0°)



[図 3.3.4] 色相変更

トップ画面

↓ SET キー

↓ ▲▼ キー

UPCONV. を選択

↓ SET キー

↓ ▲▼ キー

HUE を選択

↓ SET キー

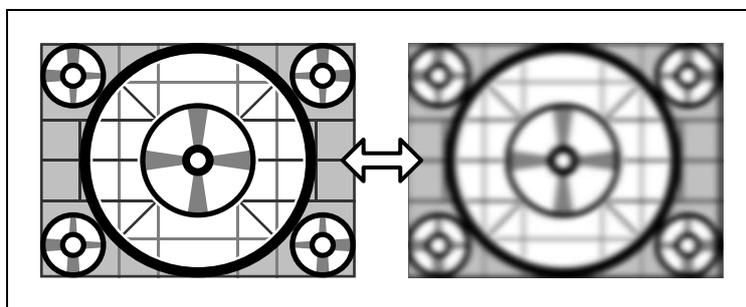
◀▶ キー : 色相 (0° ~ 359°)

↓ ESC キー : メニュー戻り

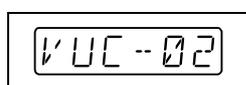
3.3.5. シャープネス

映像のシャープネス(輪郭強調)を設定します。

- ・ シャープネス (-15 ~ +15 ※初期値 0)



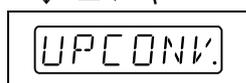
【図 3.3.5】 シャープネス変更



トップ画面

↓ SET キー

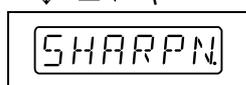
↓ ▲▼ キー



UPCONV. を選択

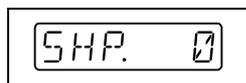
↓ SET キー

↓ ▲▼ キー



SHARPN. を選択

↓ SET キー



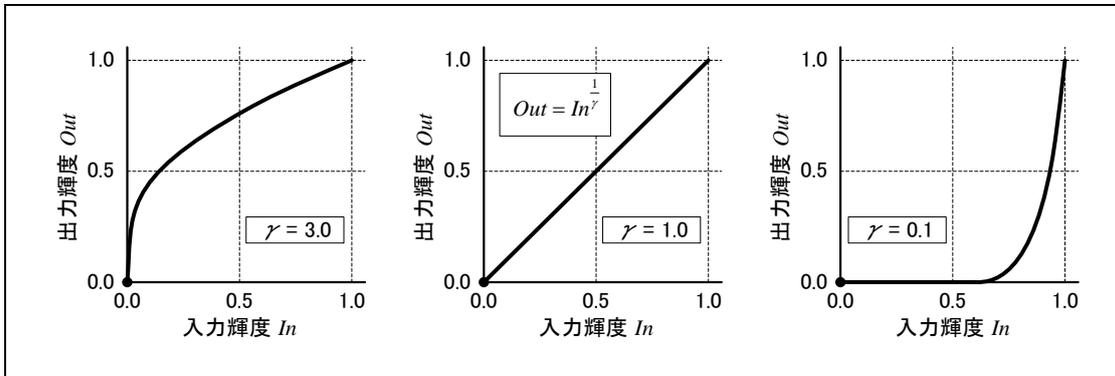
◀▶ キー : シャープネス (-15 ~ +15)

↓ ESC キー : メニュー戻り

3.3.6. ガンマ補正

映像のガンマ補正を設定します。

- ・ ガンマ (0.1 ~ 3.0 : 0.1 ステップ ※初期値 1.0)



[図 3.3.6] ガンマ曲線

VUC--02

トップ画面

↓ SET キー

↓ ▲▼ キー

UPCONV.

UPCONV. を選択

↓ SET キー

↓ ▲▼ キー

GAMMA

GAMMA を選択

↓ SET キー

GMA 1.0

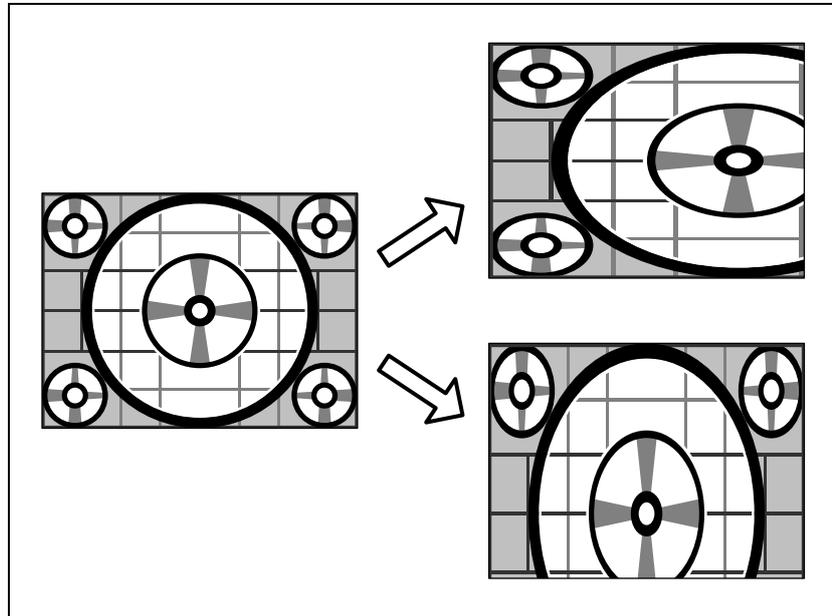
◀▶ キー : ガンマ (0.1 ~ 3.0)

↓ ESC キー : メニュー戻り

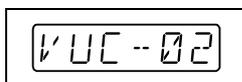
3.3.8. 表示サイズ

映像の表示サイズを設定します。

- ・ 水平サイズ (-400 ~ +600 ※初期値 0)
- ・ 垂直サイズ (-200 ~ +300 ※初期値 0)



[図 3.3.8] 表示サイズ変更



トップ画面

↓ SET キー

↓ ▲▼ キー



UPCONV. を選択

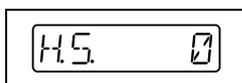
↓ SET キー

↓ ▲▼ キー



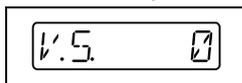
SIZE を選択

↓ SET キー



◀▶ キー : 水平サイズ (-400 ~ +600)

▲▼ キー



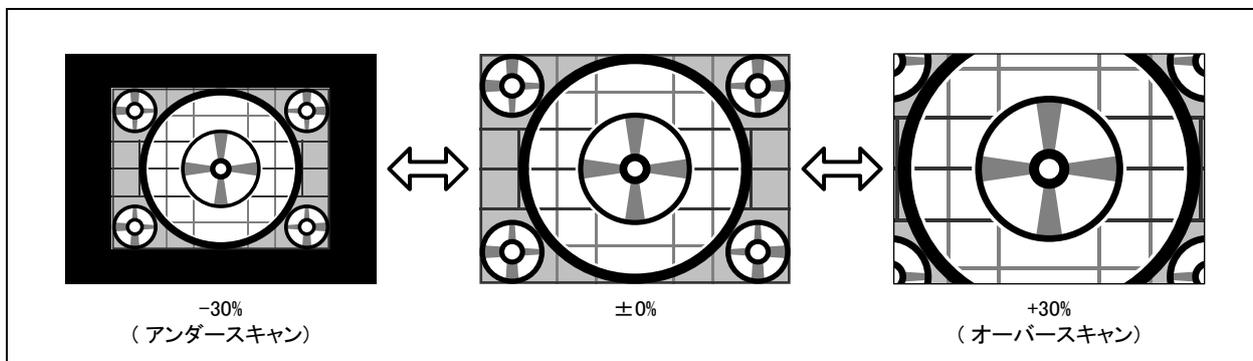
◀▶ キー : 垂直サイズ (-200 ~ +300)

↓ ESC キー : メニュー戻り

3.3.9. オーバー/アンダースキャン表示(パン・ズーム)

映像のオーバー/アンダースキャン表示の設定をします。

- ・ オーバー/アンダースキャン (-95% ~ +120% ※初期値 ±0%)



【図 3.3.9】 オーバー/アンダースキャン変更

※ 表示位置、表示サイズ、アスペクト補正、トリミング、拡大後の映像に本設定が反映されます。

VUC-02 トップ画面

↓ SET キー

↓ ▲▼ キー

UPCONV. UPCONV. を選択

↓ SET キー

↓ ▲▼ キー

OV.SCAN OV.SCAN を選択

↓ SET キー

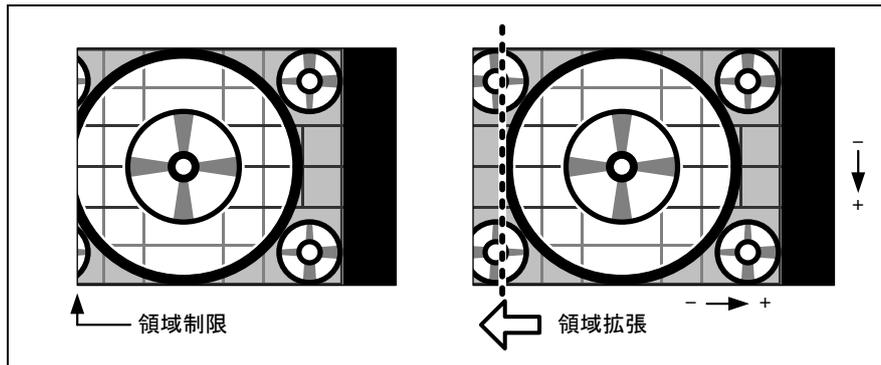
SCN 0 ◀▶ キー : オーバー/アンダースキャン (-95% ~ +120%)

↓ ESC キー : メニュー戻り

3.3.10. 映像領域制限

工場出荷時設定では、アップコンバート出力のタイミングはVESA規格に準拠します。ポジション・サイズを変更しても、映像の上下左右いずれの端も、既定の映像領域は超えません。本設定は、この映像領域制限を変更します。本機能は VESA 規格外のタイミングを生成するため、「明るさが変わる」「ノイズが映る」「表示されない」等、モニタを誤動作させる可能性があります。

- ・ 上端 (-40 ~ +100 ※初期値 0)
 - ・ 左端 (-300 ~ +300 ※初期値 0)
 - ・ 下端 (-100 ~ +10 ※初期値 0)
 - ・ 右端 (-300 ~ +90 ※初期値 0)
- ※ 出力解像度により、有効な設定範囲は変わります。



[図 3.3.10] 映像領域制限の拡張

VUC--02 トップ画面
 ↓ SET キー
 ↓ ▲▼ キー
 UPCONV. UPCONV. を選択
 ↓ SET キー
 ↓ ▲▼ キー
 LIMIT LIMIT を選択
 ↓ SET キー

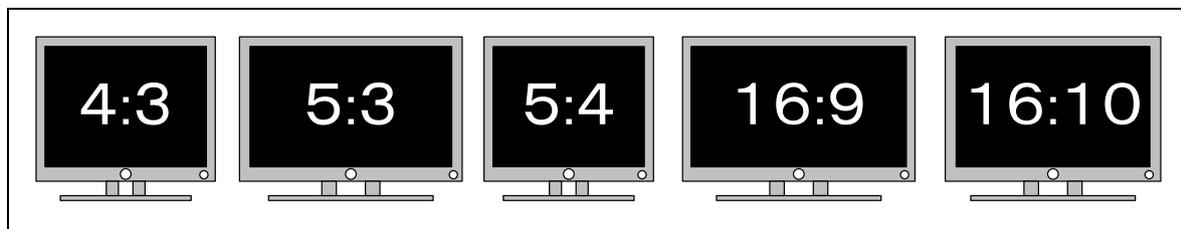
L.T. ◀▶ キー : 上端 (-40 ~ +100)
 ▲▼ キー
 L.B. ◀▶ キー : 下端 (-100 ~ +10)
 ▲▼ キー
 L.L. ◀▶ キー : 左端 (-300 ~ +300)
 ▲▼ キー
 L.R. ◀▶ キー : 右端 (-300 ~ +90)

↓ ESC キー : メニュー戻り

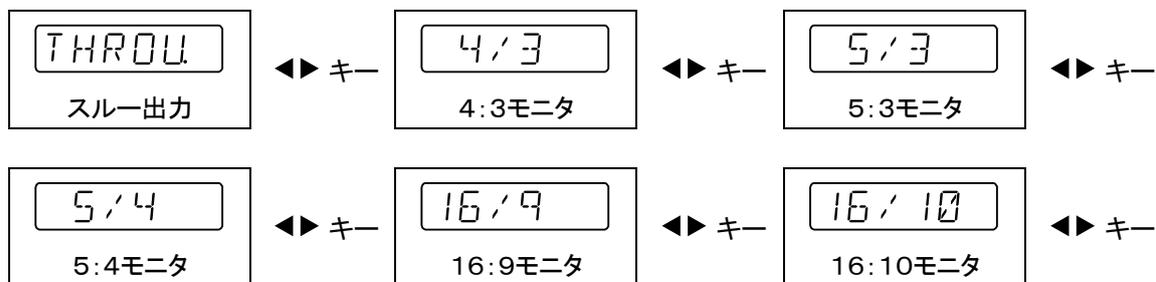
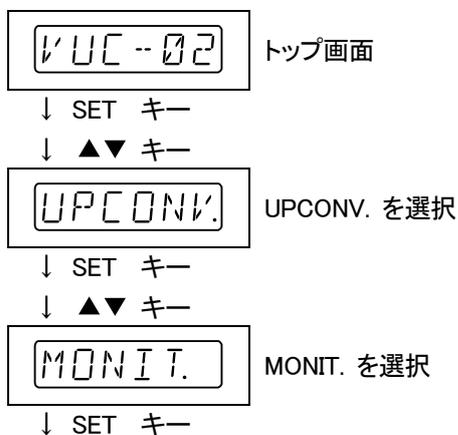
3.3.11. モニタ アスペクト比

接続されるモニタのアスペクト比を設定します。この設定は、アスペクト比補正機能(P.28)により参照されます。また、“スルー出力”を設定した場合、アスペクト比補正機能は無効になります。

- | | | | |
|---|----------|---------------|------------|
| { | ・ スルー出力 | ・ 4:3モニタ ※初期値 | ・ 5:3モニタ |
| | ・ 5:4モニタ | ・ 16:9モニタ | ・ 16:10モニタ |



[図 3.3.11] モニタ アスペクト比



↓ ESC キー : メニュー戻り

3.3.12. アスペクト比補正

市販のモニターには数種類のアスペクト比(縦横比)があります。これらのモニターに対し、映像を正確なアスペクト比で表示するには、モニターに応じた補正が必要です。本機能はこのアスペクト比の補正処理を設定します。

- ・ レターボックス/サイドパネル ※初期値
画面の上下左右に黒を挿入し、正確なアスペクト比を表示します(表 3.3.12.1)。
VIDEO入力映像のアスペクト信号(VBID、WSS)を監視し、自動的に正確なアスペクト比に補正します。
あらかじめ、使用するモニターのアスペクト比を設定しておく必要があります(P.27)。
- ・ サイドカット/トップボトムカット
画面の上下左右をカットし、正確なアスペクト比を表示します(表 3.3.12.2)。
VIDEO入力映像のアスペクト信号(VBID、WSS)を監視し、自動的に正確なアスペクト比に補正します。
あらかじめ、使用するモニターのアスペクト比を設定しておく必要があります(P.27)。
- ・ フルサイズ
モニター的全領域に映像を表示します。アスペクト比は正確ではありません(表 3.3.12.3)。
4:3レターボックス信号が検出された場合、上下の黒領域を自動的にカットします。
- ・ スルー
アスペクト比の補正をせずに出力します(表 3.3.12.4)。
- ・ 固定値
通常は使用しません。入力映像にアスペクト信号(VBID、WSS)がない場合や、固定値を設定したい場合に利用します。

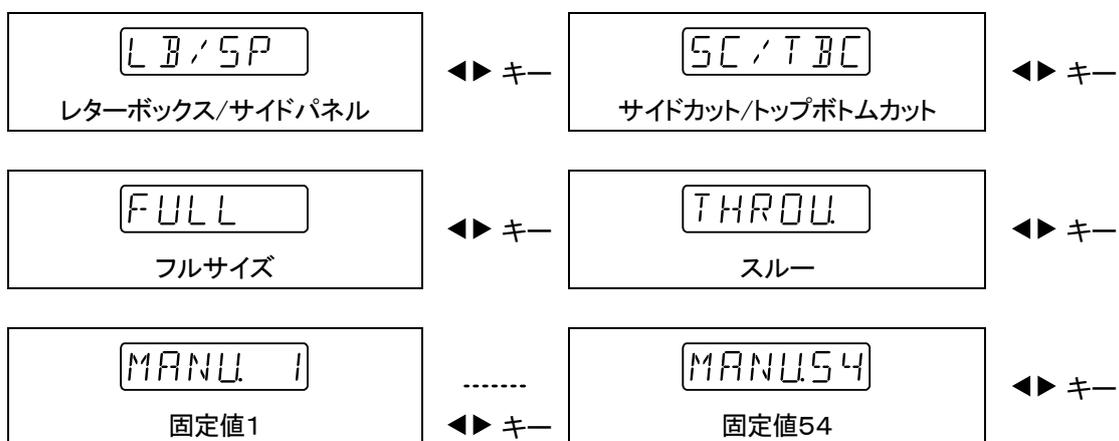
※ モニター アスペクト比(P.27)が”スルー出力”に設定されている出力に対しては、本設定は無効(スルー)になります。

※ 4:3レターボックス信号を出力できない映像機器もあります。

※ 入力映像の種類やアスペクト信号の有無は、使用する映像機器の設定や性能に依存します。

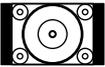
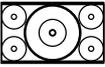
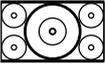
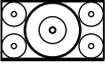
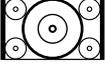
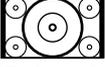
※ 関連項目 : アスペクト信号検出回数(P.51)

※ 関連項目 : レターボックス信号検出(P.52)

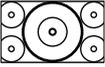
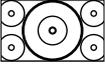


↓ ESC キー : メニュー戻り

[表 3.3.12.1] レターボックス/サイドパネル表示(正確なアスペクト比で真円)

VIDEO入力信号	接続されるモニタ				
	4:3モニタ	5:3モニタ	5:4モニタ	16:9モニタ	16:10モニタ
 4:3標準信号	 スルー (THROU.)	 左右挿入 (MANU. 4)	 上下挿入 (MANU. 20)	 左右挿入 (MANU. 3)	 左右挿入 (MANU. 5)
 16:9レターボックス信号 (CENTER)	 スルー (THROU.)	 上下カット (MANU. 30)	 上下挿入 (MANU. 20)	 上下カット (MANU. 34)	 上下カット (MANU. 28)
 16:9レターボックス信号 (TOP)	 下カット、上挿入 (MANU. 2)	 下カット、上挿入 (MANU. 32)	 下カット、上挿入 (MANU. 22)	 下カット (MANU. 35)	 下カット、上挿入 (MANU. 29)
 16:9スクイーズ信号	 上下挿入 (MANU. 17)	 上下挿入 (MANU. 20)	 上下挿入 (MANU. 16)	 スルー (THROU.)	 上下挿入 (MANU. 19)
 14:9レターボックス信号 (CENTER)	 スルー (THROU.)	 上下カット、左右挿入 (MANU. 39)	 上下挿入 (MANU. 20)	 上下カット、左右挿入 (MANU. 37)	 上下カット、左右挿入 (MANU. 41)
 14:9レターボックス信号 (TOP)	 下カット、上挿入 (MANU. 1)	 下カット、左右挿入 (MANU. 40)	 下カット、上挿入 (MANU. 21)	 下カット、左右挿入 (MANU. 38)	 下カット、左右挿入 (MANU. 42)
 14:9スクイーズ信号	 上下挿入 (MANU. 15)	 左右挿入 (MANU. 7)	 上下挿入 (MANU. 18)	 左右挿入 (MANU. 6)	 左右挿入 (MANU. 8)

[表 3.3.12.2] サイドカット/トップボトムカット表示(正確なアスペクト比で真円)

VIDEO入力信号	接続されるモニタ				
	4:3モニタ	5:3モニタ	5:4モニタ	16:9モニタ	16:10モニタ
 4:3標準信号	 スルー (THROU.)	 上下カット (MANU. 30)	 左右カット (MANU. 9)	 上下カット (MANU. 34)	 上下カット (MANU. 28)
 16:9レターボックス信号 (CENTER)	 上下左右カット (MANU. 51)	 上下左右カット (MANU. 43)	 上下左右カット (MANU. 53)	 上下カット (MANU. 34)	 上下左右カット (MANU. 45)
 16:9レターボックス信号 (TOP)	 下左右カット (MANU. 52)	 下左右カット (MANU. 44)	 下左右カット (MANU. 54)	 下カット (MANU. 35)	 下左右カット (MANU. 46)
 16:9スクイーズ信号	 左右カット (MANU. 13)	 左右カット (MANU. 9)	 左右カット (MANU. 14)	 スルー (THROU.)	 左右カット (MANU. 10)
 14:9レターボックス信号 (CENTER)	 上下左右カット (MANU. 47)	 上下カット (MANU. 30)	 上下左右カット (MANU. 49)	 上下カット (MANU. 34)	 上下カット (MANU. 30)
 14:9レターボックス信号 (TOP)	 下左右カット (MANU. 48)	 上下カット (MANU. 33)	 下左右カット (MANU. 50)	 上下カット (MANU. 36)	 上下カット (MANU. 31)
 14:9スクイーズ信号	 左右カット (MANU. 11)	 上下カット (MANU. 24)	 左右カット (MANU. 12)	 上下カット (MANU. 25)	 上下カット (MANU. 23)

[表 3.3.12.3] フルサイズ表示(正確なアスペクト比で真円)

VIDEO入力信号	接続されるモニタ				
	4:3モニタ	5:3モニタ	5:4モニタ	16:9モニタ	16:10モニタ
 4:3標準信号 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)
 16:9レターボックス信号 (CENTER) 上下をカット (MANU. 34)	 上下をカット (MANU. 34)	 上下をカット (MANU. 34)	 上下をカット (MANU. 34)	 上下をカット (MANU. 34)	 上下をカット (MANU. 34)
 16:9レターボックス信号 (TOP) 下をカット (MANU. 35)	 下をカット (MANU. 35)	 下をカット (MANU. 35)	 下をカット (MANU. 35)	 下をカット (MANU. 35)	 下をカット (MANU. 35)
 16:9スクイーズ信号 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)
 14:9レターボックス信号 (CENTER) 上下カット (MANU. 26)	 上下カット (MANU. 26)	 上下カット (MANU. 26)	 上下カット (MANU. 26)	 上下カット (MANU. 26)	 上下カット (MANU. 26)
 14:9レターボックス信号 (TOP) 下カット (MANU. 27)	 下カット (MANU. 27)	 下カット (MANU. 27)	 下カット (MANU. 27)	 下カット (MANU. 27)	 下カット (MANU. 27)
 14:9スクイーズ信号 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)

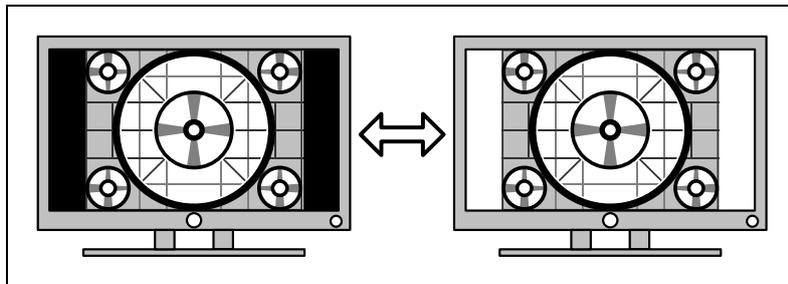
[表 3.3.12.4] スルー表示(正確なアスペクト比で真円)

VIDEO入力信号	接続されるモニタ				
	4:3モニタ	5:3モニタ	5:4モニタ	16:9モニタ	16:10モニタ
 4:3標準信号 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)
 16:9レターボックス信号 (CENTER) スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)
 16:9レターボックス信号 (TOP) スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)
 16:9スクイーズ信号 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)
 14:9レターボックス信号 (CENTER) スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)
 14:9レターボックス信号 (TOP) スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)
 14:9スクイーズ信号 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)	 スルー (THROU.)

3.3.13. 背景色

アスペクト比補正、サイズ、ポジション、映像領域制限を変更した際に生じる背景に色を設定します。
赤・緑・青のそれぞれ256階調で設定します。

- ・赤 (0 ~ 255 ※初期値 0)
- ・緑 (0 ~ 255 ※初期値 0)
- ・青 (0 ~ 255 ※初期値 0)



[図 3.3.13] 背景色の設定

VUC--02 トップ画面
↓ SET キー
↓ ▲▼ キー

UPCONV. UPCONV. を選択
↓ SET キー
↓ ▲▼ キー

BACKGR. BACKGR. を選択
↓ SET キー

BGR. 0 ◀▶ キー : 赤 (0 ~ 255)
▲▼ キー

BGG. 0 ◀▶ キー : 緑 (0 ~ 255)
▲▼ キー

BGB. 0 ◀▶ キー : 青 (0 ~ 255)

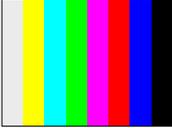
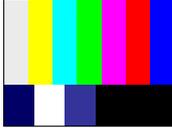
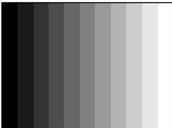
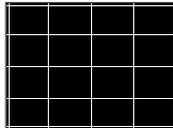
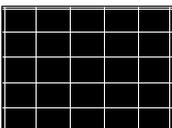
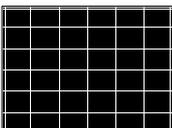
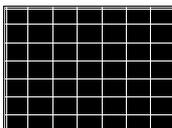
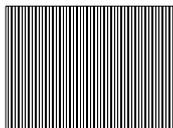
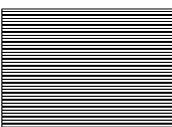
↓ ESC キー : メニュー戻り

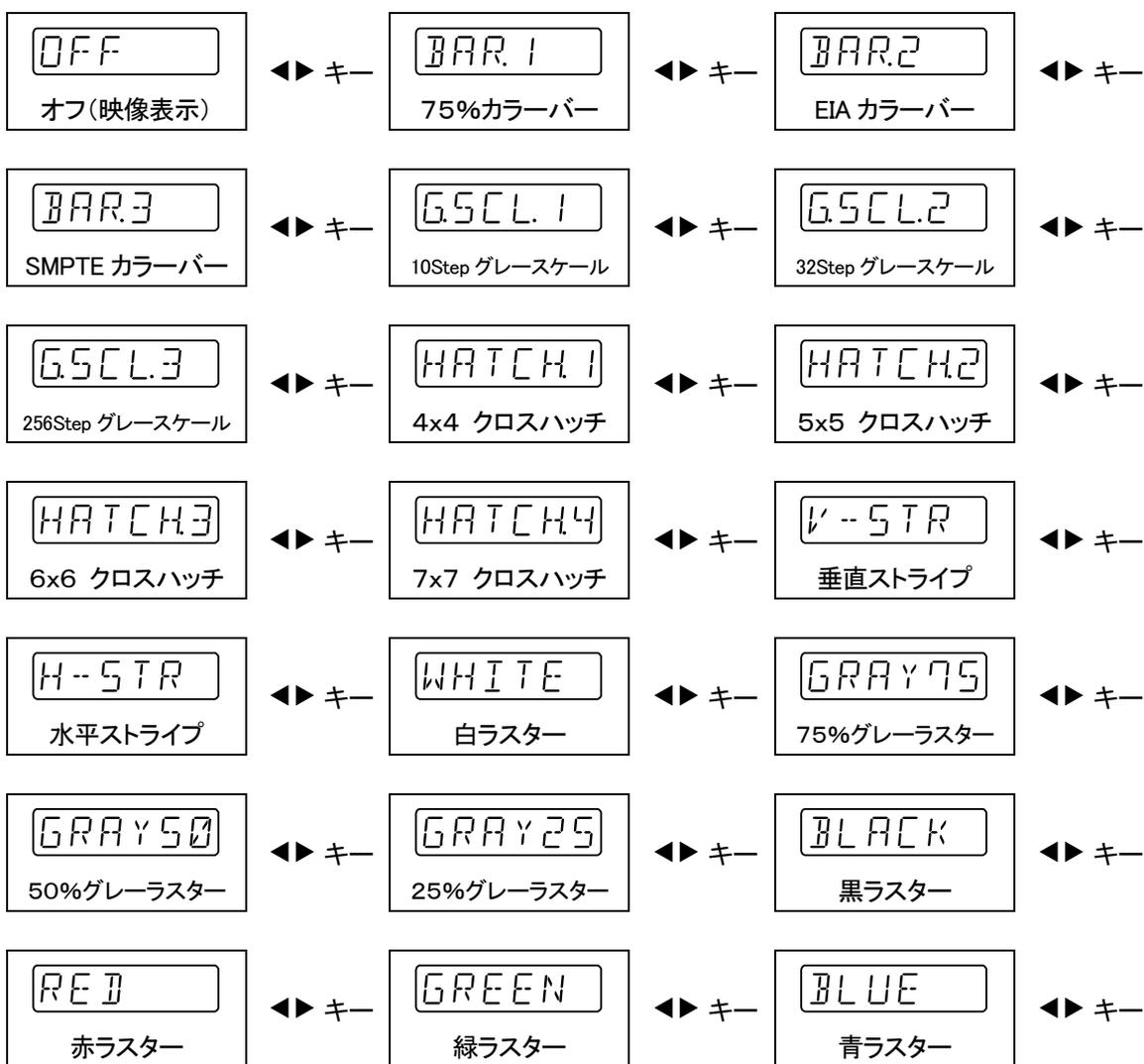
(Memo)

3.3.14. テストパターン

テストパターンの表示を行います。

[表 3.3.14] テストパターン

 <p>アップコンバート 映像出力</p> <p>オフ (※初期値)</p>	 <p>75% カラーバー</p>	 <p>EIAカラーバー</p>	 <p>SMPTEカラーバー</p>
 <p>10ステップ グレースケール</p>	 <p>32ステップ グレースケール</p>	 <p>256ステップ グレースケール</p>	 <p>4x4 クロスハッチ</p>
 <p>5x5 クロスハッチ</p>	 <p>6x6 クロスハッチ</p>	 <p>7x7 クロスハッチ</p>	 <p>垂直ストライプ</p>
 <p>水平ストライプ</p>	 <p>白ラスター</p>	 <p>75%グレーラスター</p>	 <p>50%グレーラスター</p>
 <p>25%グレーラスター</p>	 <p>黒ラスター</p>	 <p>赤ラスター</p>	 <p>緑ラスター</p>
 <p>青ラスター</p>			



↓ ESC キー : メニュー戻り

3.4. 出力設定

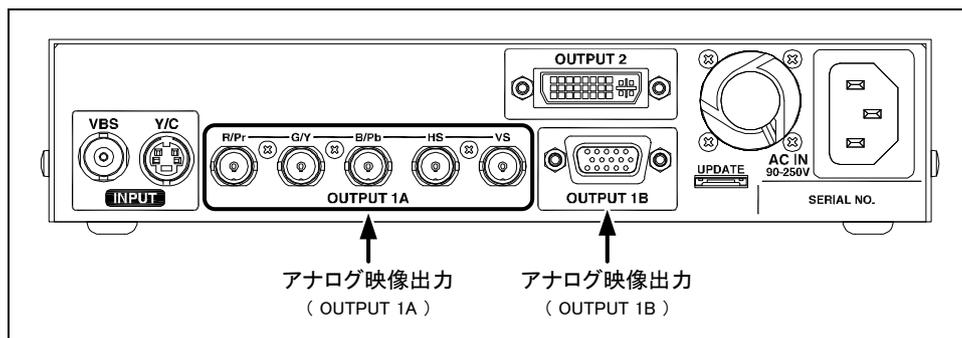
3.4.1. アナログ映像出力(OUTPUT 1A, OUTPUT 1B)フォーマット

アナログ映像出力(OUTPUT 1A, OUTPUT 1B)の信号フォーマットを選択します。

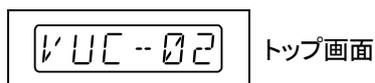
- ・ RGB ※初期値
- ・ YPbPr

※ YPbPr設定時、同期信号(HS, VS)端子は出力されません。

※ 注意 : モニタが解像度(P.17)や出力フォーマットに対応していない場合、映像は表示されません。



[図 3.4.1] アナログ映像出力端子



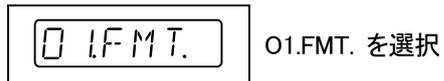
↓ SET キー

↓ ▲▼ キー

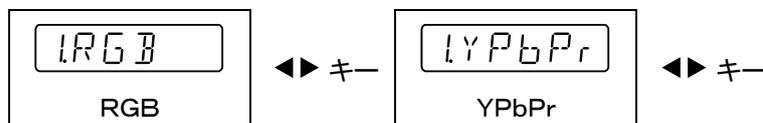


↓ SET キー

↓ ▲▼ キー



↓ SET キー



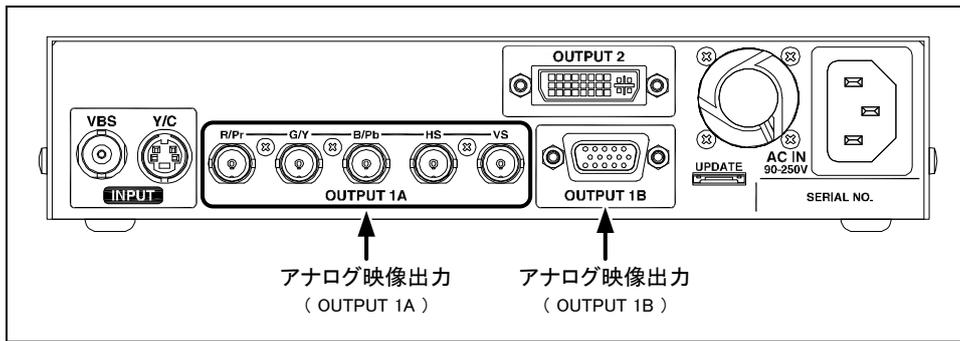
↓ ESC キー : メニュー戻り

3.4.2. アナログ映像出力(OUTPUT 1A, OUTPUT 1B) ディスプレイ セーブ機能

本機能を有効にすると、映像入力信号が無い場合に、アナログ映像出力(OUTPUT 1A, OUTPUT 1B)の同期・映像信号を切ります(テストパターン表示時は除く)。無効時は同期信号が出力され続けます。

- ・ ディスプレイセーブ 無効 ※初期値
- ・ ディスプレイセーブ 有効

※ 同期信号が切れても、待機状態にならないモニタもあります。



[図 3.4.2] アナログ映像出力端子

VUC-02 トップ画面

↓ SET キー

↓ ▲▼ キー

OUTPUT OUTPUT を選択

↓ SET キー

↓ ▲▼ キー

O1.SAVE O1.SAVE を選択

↓ SET キー

ISV.OFF 無効

◀▶ キー

ISV.ON 有効

◀▶ キー

↓ ESC キー : メニュー戻り

3.4.3. デジタル映像出力(OUTPUT2)フォーマット

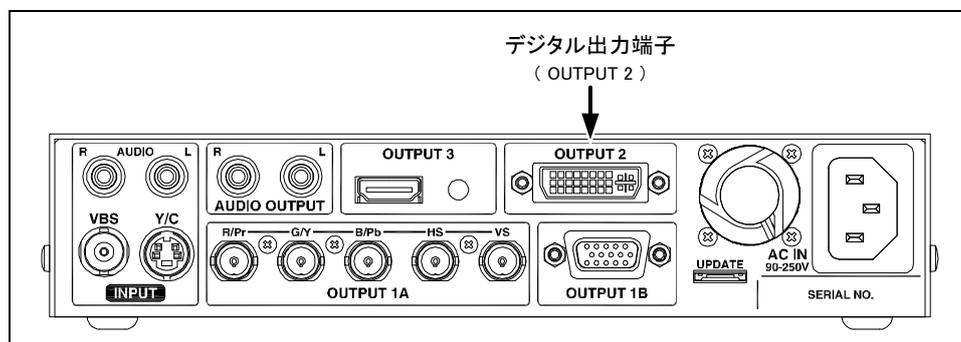
デジタル映像出力(OUTPUT2)の信号フォーマットを選択します。「自動判別」を選択した場合、接続されているモニタの性能(EDID)を自動的に読み取り、「DVI出力」か「HDMI出力」を判別します。その際、メニュー選択画面は図 3.4.3.2 のように変化します。

- ・ 自動判別 ※初期値
- ・ DVI出力
- ・ HDMI RGB 出力
- ・ HDMI YPbPr 4:2:2 出力
- ・ HDMI YPbPr 4:4:4 出力

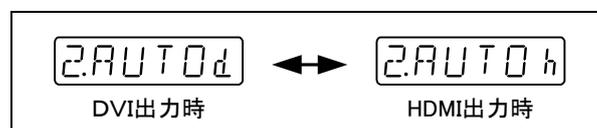
※ DVI設定時は音声のデジタル出力はされません。

※ 注意 : モニタが解像度(P.17)や出力フォーマットに対応していない場合、映像は表示されません。

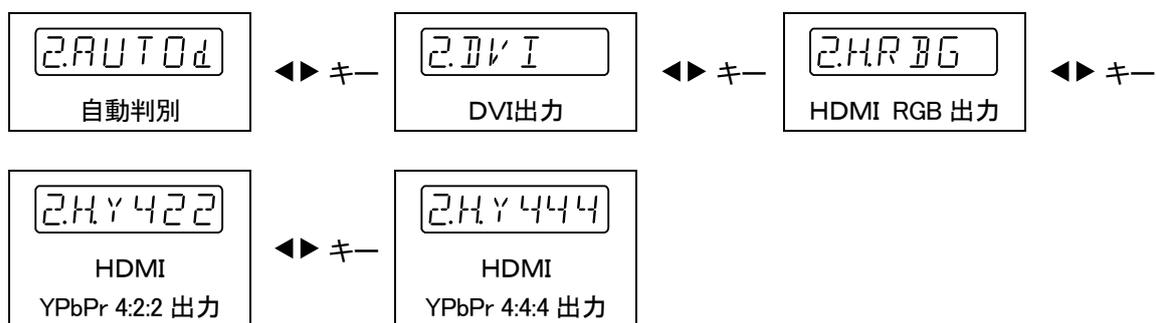
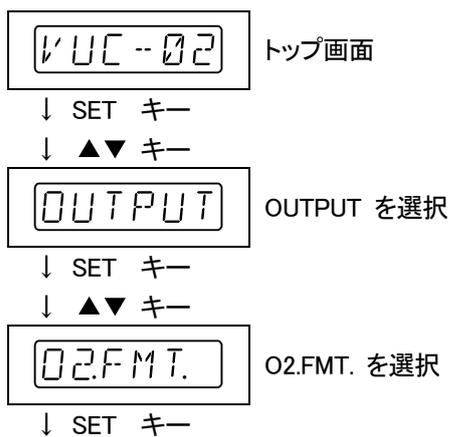
※ 注意 : XGA~UXGA が設定されている時は、デジタル音声出力はされません。(VUC-02HD のみ)



[図 3.4.3.1] デジタル映像出力端子



[図 3.4.3.2] 自動判別表示



↓ ESC キー : メニュー戻り

3.4.4. デジタル映像出力(OUTPUT2)イコライザ設定

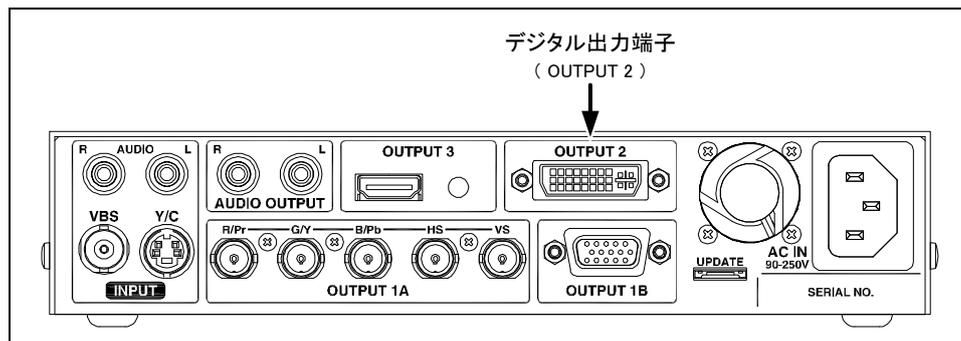
デジタル映像出力(OUTPUT2)には、ケーブルイコライザ回路が搭載されています。これにより、長いケーブルを接続した場合等に、減衰する信号の補正が可能です。

- ・ 0.0dB (補正なし) ※初期値
- ・ 1.5dB (弱い補正)
- ・ 3.5dB (中間の補正)
- ・ 6.0dB (強い補正)

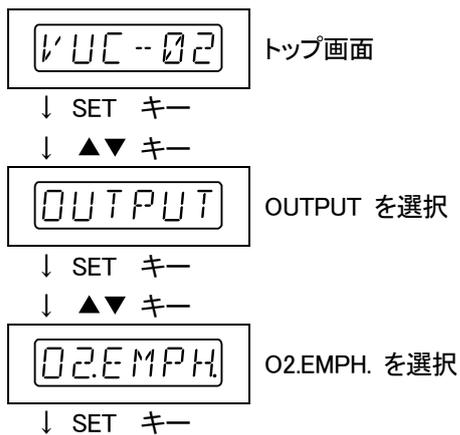
[表 3.4.4] イコライザ設定

ケーブル長	～ 10m	10m ～
イコライザ設定	0.0dB ～ 3.5dB	1.5dB ～ 6.0dB

※接続する機器により誤差がありますので、目安とお考えください。



[図 3.4.4] デジタル映像出力端子



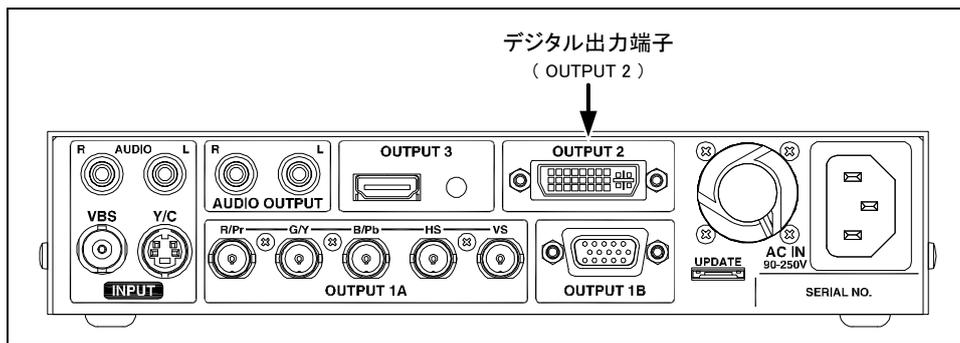
↓ ESC キー : メニュー戻り

3.4.5. デジタル映像出力(OUTPUT2) ディスプレイ セーブ機能

本機能を有効にすると、映像入力信号が無い場合に、デジタル映像出力(OUTPUT2)の映像・音声出力を切ります(テストパターン表示時は除く)。無効時はデジタルクロックが出力され続けます。

- ・ ディスプレイセーブ 無効 ※初期値
- ・ ディスプレイセーブ 有効

※ デジタルクロックが切れても、待機状態にならないモニタもあります。



[図 3.4.5] デジタル映像出力端子

VUC-02 トップ画面

↓ SET キー

↓ ▲▼ キー

OUTPUT OUTPUT を選択

↓ SET キー

↓ ▲▼ キー

O2.SAVE O2.SAVE を選択

↓ SET キー

2.5V.OFF 無効

◀▶ キー

2.5V.ON 有効

◀▶ キー

↓ ESC キー : メニュー戻り

3.4.6. デジタル映像出力(OUTPUT3)フォーマット (VUC-02HD のみ)

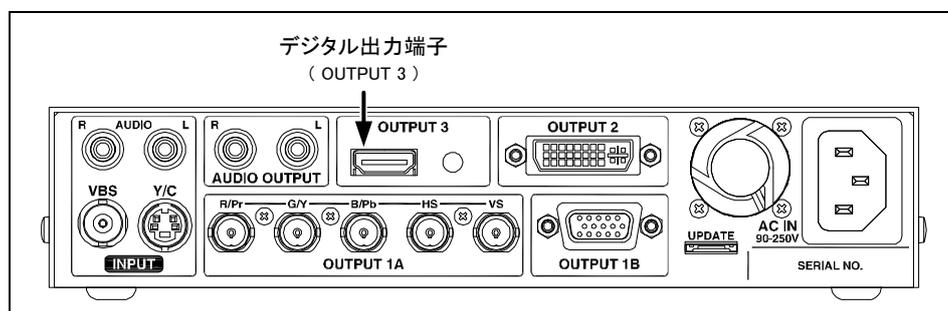
デジタル映像出力(OUTPUT3)の信号フォーマットを選択します。「自動判別」を選択した場合、接続されているモニタの性能(EDID)を自動的に読み取り、「DVI出力」か「HDMI出力」を判別します。その際、メニュー選択画面は図 3.4.6.2 のように変化します。

- ・ 自動判別 ※初期値
- ・ DVI出力
- ・ HDMI RGB 出力
- ・ HDMI YPbPr 4:2:2 出力
- ・ HDMI YPbPr 4:4:4 出力

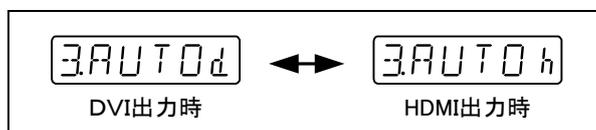
※ DVI設定時は音声のデジタル出力はされません。

※ 注意 : モニタが解像度(P.17)や出力フォーマットに対応していない場合、映像は表示されません。

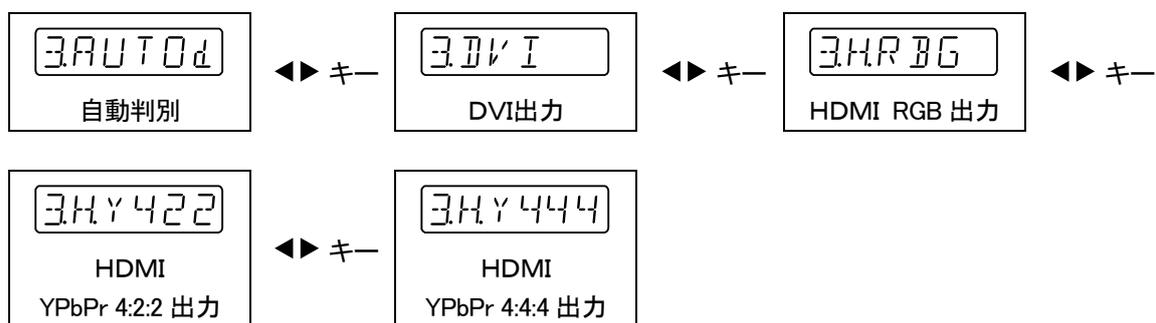
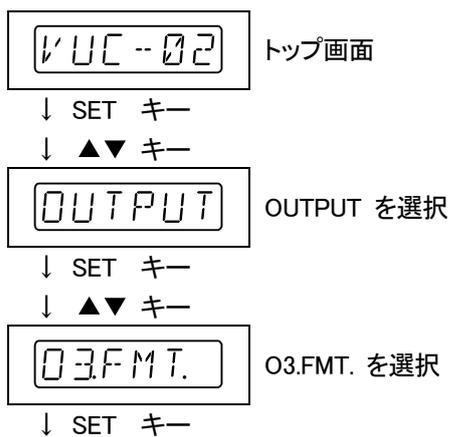
※ 注意 : XGA~UXGA が設定されている時は、デジタル音声出力はされません。(VUC-02HD のみ)



[図 3.4.6.1] デジタル映像出力端子



[図 3.4.6.2] 自動判別表示



↓ ESC キー : メニュー戻り

3.4.7. デジタル映像出力(OUTPUT3)イコライザ設定 (VUC-02HD のみ)

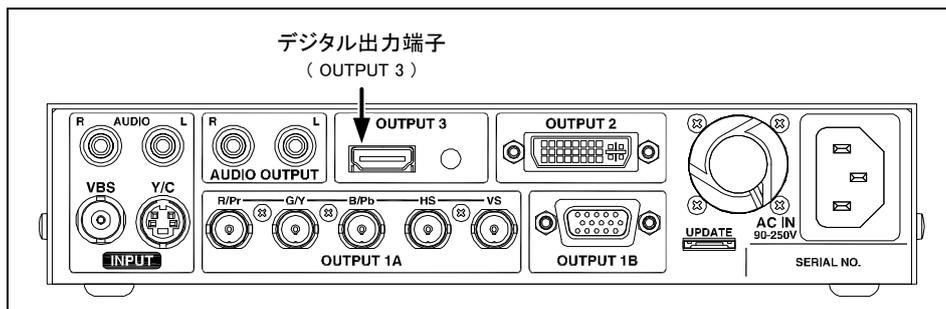
デジタル映像出力(OUTPUT3)には、ケーブルイコライザ回路が搭載されています。これにより、長いケーブルを接続した場合等に、減衰する信号の補正が可能です。

- ・ 0.0dB (補正なし) ※初期値
- ・ 1.5dB (弱い補正)
- ・ 3.5dB (中間の補正)
- ・ 6.0dB (強い補正)

[表 3.4.7] イコライザ設定

ケーブル長	～ 10m	10m ～
イコライザ設定	0.0dB ～ 3.5dB	1.5dB ～ 6.0dB

※接続する機器により誤差がありますので、目安とお考えください。



[図 3.4.7] デジタル映像出力端子

VUC-02 トップ画面
 ↓ SET キー
 ↓ ▲▼ キー
OUTPUT OUTPUT を選択
 ↓ SET キー
 ↓ ▲▼ キー
03EMPH 03.EMPH. を選択
 ↓ SET キー

3.00dB 補正なし 3.60dB 強い補正
 ◀▶ キー

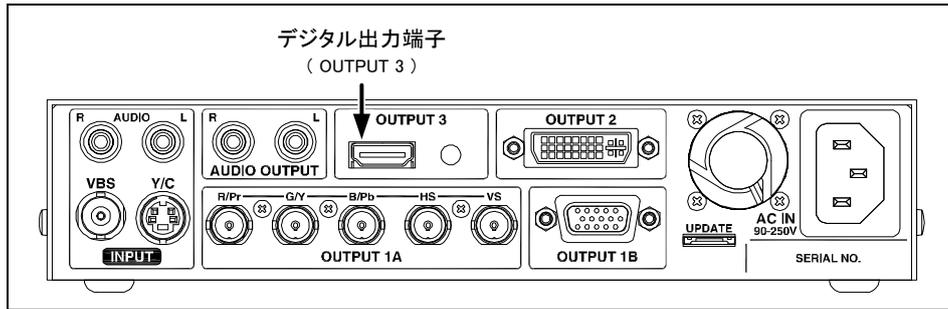
↓ ESC キー : メニュー戻り

3.4.8. デジタル映像出力(OUTPUT3) ディスプレイ セーブ機能 (VUC-02HD のみ)

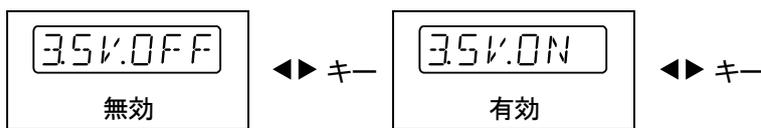
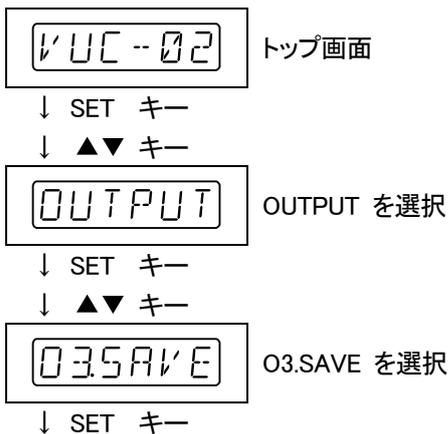
本機能を有効にすると、映像入力信号が無い場合に、デジタル映像出力(OUTPUT)の映像・音声出力を切ります(テストパターン表示時は除く)。無効時はデジタルクロックが出力され続けます。

- ・ ディスプレイセーブ 無効 ※初期値
- ・ ディスプレイセーブ 有効

※ デジタルクロックが切れても、待機状態にならないモニタもあります。



[図 3.4.8] デジタル映像出力端子

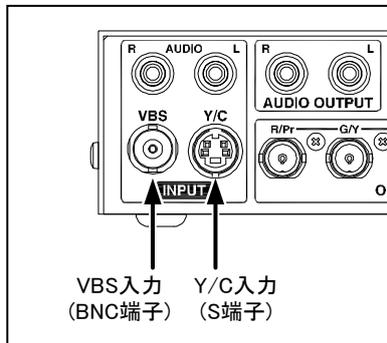


↓ ESC キー : メニュー戻り

3.5. 入力設定

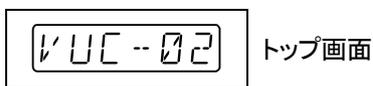
3.5.1. 入力ソース

映像入力ソースをVBS入力とY/C入力の2種類から選択できます。



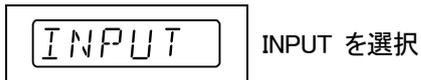
- ・ 自動検出(Y/C入力優先) ※初期値
- ・ VBS入力(コンポジット映像信号)
- ・ Y/C入力(色差映像信号)

[図 3.5.1] 映像入力端子



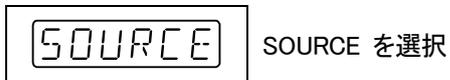
↓ SET キー

↓ ▲▼ キー



↓ SET キー

↓ ▲▼ キー



↓ SET キー

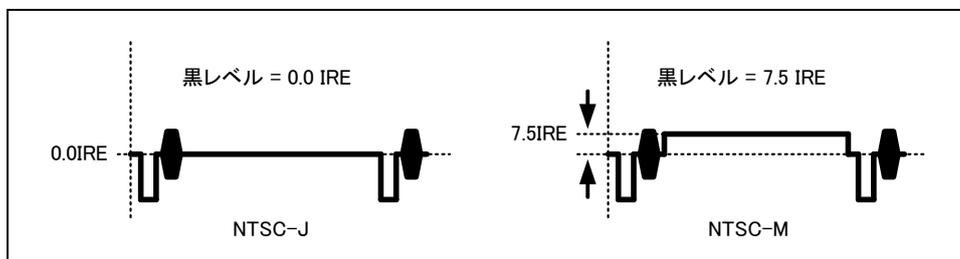


↓ ESC キー : メニュー戻り

3.5.2. NTSC映像入力黒レベル

NTSC映像入力時の黒レベルを変更します。

- ・ 0.0 IRE ※初期値
- ・ 7.5 IRE



[図 3.5.2] NTSC信号波形

VUC-02 トップ画面
 ↓ SET キー
 ↓ ▲▼ キー

INPUT INPUT を選択
 ↓ SET キー
 ↓ ▲▼ キー

N.SET.LV. N.SET.LV. を選択
 ↓ SET キー

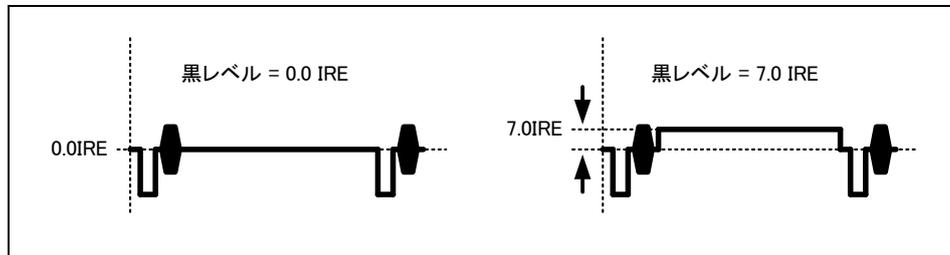
N.0IRE 0.0IRE ←▶ キー →▶ N.75IRE 7.5IRE

↓ ESC キー : メニュー戻り

3.5.3. PAL映像入力黒レベル

PAL映像入力時の黒レベルを変更します。

- ・ 0.0 IRE ~ 7.0 IRE (※初期値 0.0 IRE)



[図 3.5.3] PAL信号波形

トップ画面
↓ SET キー
↓ ▲▼ キー

INPUT を選択
↓ SET キー
↓ ▲▼ キー

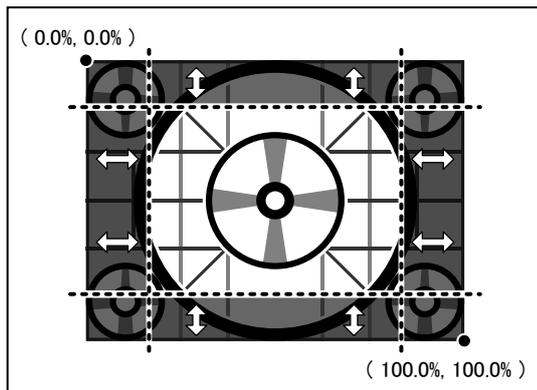
P.SET.LV. を選択
↓ SET キー

◀▶ キー : 0.0 IRE ~ 7.0 IRE

↓ ESC キー : メニュー戻り

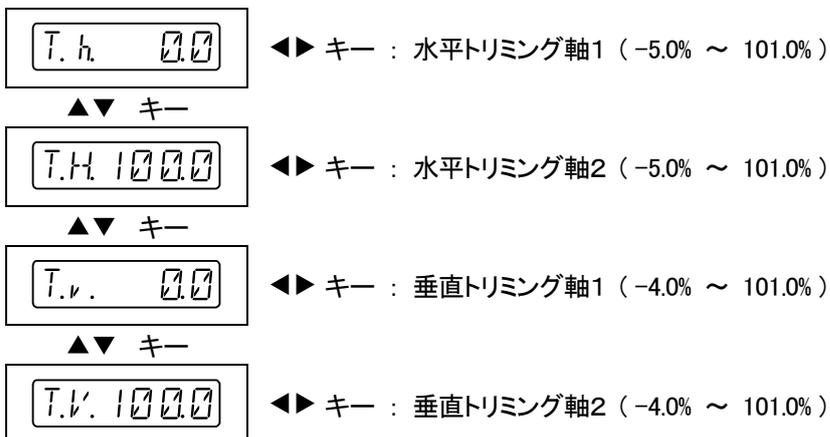
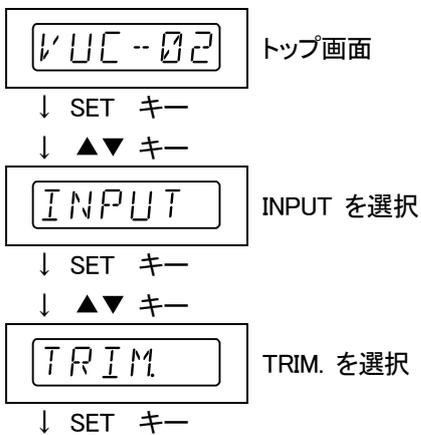
3.5.4. トリミング

映像のトリミング(切り取り)を設定します。表示させたい領域を4本の座標軸で指定します。



- ・ 水平トリミング軸1 (-5.0% ~ 101.0% ※初期値 0.0%)
- ・ 水平トリミング軸2 (-5.0% ~ 101.0% ※初期値 100.0%)
- ・ 垂直トリミング軸1 (-4.0% ~ 101.0% ※初期値 0.0%)
- ・ 垂直トリミング軸2 (-4.0% ~ 101.0% ※初期値 100.0%)

【図 3.5.4】 トリミング

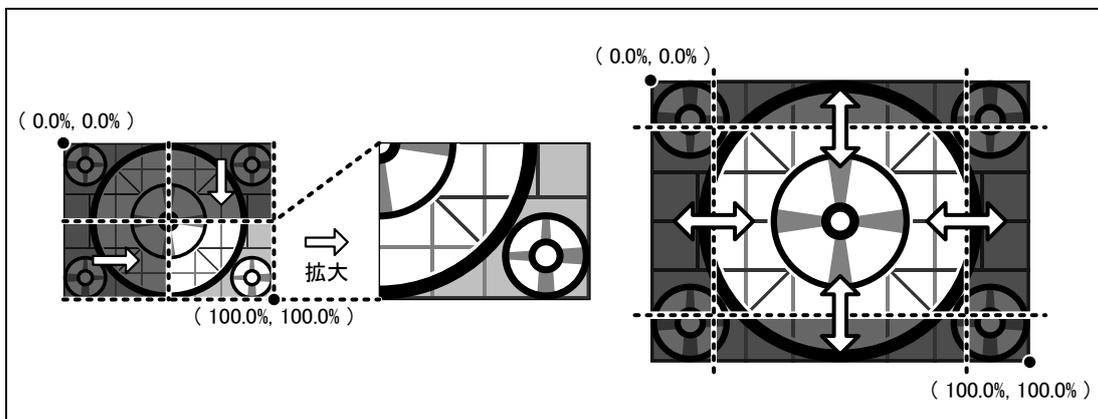


↓ ESC キー : メニュー戻り

3.5.5. 拡大表示

映像の拡大表示を設定します。拡大表示させたい領域を4本の座標軸で指定します。

- ・ 水平拡大軸1(-5.0% ~ 101.0% ※初期値 0.0%)
 - ・ 垂直拡大軸1(-4.0% ~ 101.0% ※初期値 0.4%)
 - ・ 水平拡大軸2(-5.0% ~ 101.0% ※初期値 100.0%)
 - ・ 垂直拡大軸2(-4.0% ~ 101.0% ※初期値 100.0%)
- ※ 設定によっては画質、アスペクト比、解像度が乱れる場合があります。



[図 3.5.5] 拡大表示

トップ画面
 ↓ SET キー
 ↓ ▲▼ キー
 INPUT を選択
 ↓ SET キー
 ↓ ▲▼ キー
 ZOOM を選択
 ↓ SET キー

◀▶ キー : 水平拡大軸1 (-5.0% ~ 101.0%)
 ▲▼ キー
 ◀▶ キー : 水平拡大軸2 (-5.0% ~ 101.0%)
 ▲▼ キー
 ◀▶ キー : 垂直拡大軸1 (-4.0% ~ 101.0%)
 ▲▼ キー
 ◀▶ キー : 垂直拡大軸2 (-4.0% ~ 101.0%)

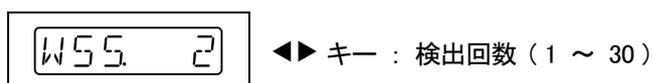
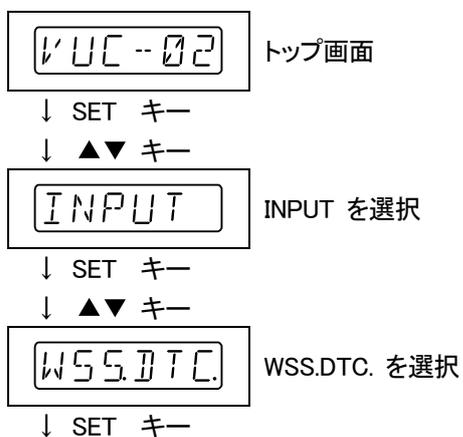
↓ ESC キー : メニュー戻り

3.5.6. アスペクト信号検出回数

アスペクト信号(VBID、WSS)の検出回数を設定します。アスペクト比補正が不安定な時に回数を増やしてください。

- ・ 検出回数 (1 ~ 30 ※初期値 2)

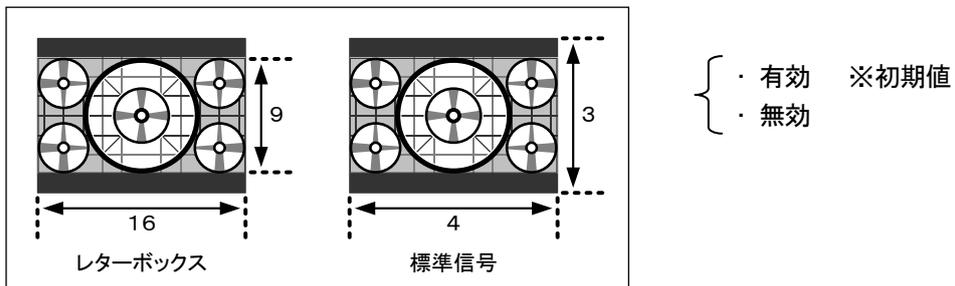
※ 関連項目 : アスペクト比補正(P.28)



↓ ESC キー : メニュー戻り

3.5.7. レターボックス信号検出

レターボックス信号の検出有無を設定します。無効に設定した場合、レターボックス信号は4:3標準信号として扱われます。



[図 3.5.7] レターボックス信号のアスペクト比

※ 関連項目 : アスペクト比補正(P.28)

VUC -- 02 トップ画面

↓ SET キー

↓ ▲▼ キー

INPUT INPUT を選択

↓ SET キー

↓ ▲▼ キー

LB.DTC. LB.DTC. を選択

↓ SET キー

LB ON ◀▶ キー

有効

LB OFF ▶▶ キー

無効

↓ ESC キー : メニュー戻り

3.5.8. バースト信号検出レベル

バースト信号の検出レベルを設定します。画面にノイズが生じる場合や、白黒の画面のまま色が検出されない場合に設定を変更してください。

- ・ 自動
- ・ 低レベル
- ・ 高レベル ※初期値

VUC-02 トップ画面

↓ SET キー

↓ ▲▼ キー

INPUT INPUT を選択

↓ SET キー

↓ ▲▼ キー

BURST BURST を選択

↓ SET キー

BT.AUTO
自動

◀▶ キー

BT.LOW
低レベル

◀▶ キー

BT.HIGH
高レベル

◀▶ キー

↓ ESC キー : メニュー戻り

3.5.9. 入力映像形式の表示

入力映像の信号形式を表示します。

- | | | | | |
|---|-----------------|-------------|---------|----------|
| { | ・ 入力信号なし | ・ 検出不能 | | |
| | ・ NTSC | ・ NTSC-4.43 | | |
| | ・ PAL-B,D,G,H,I | ・ PAL-N | ・ PAL-M | ・ PAL-60 |
| | ・ SECAM | | | |

VUC--02 トップ画面

↓ SET キー

↓ ▲▼ キー

INPUT INPUT を選択

↓ SET キー

↓ ▲▼ キー

INFMT. IN.FMT. を選択

↓ SET キー

NO SIG.
入力信号なし

UNKNOW
検出不能

NTSC
NTSC

NTSC44
NTSC-4.43

PAL
PAL-B,D,G,H,I

PAL--N
PAL-N

PAL--M
PAL-M

PAL--60
PAL-60

SECAM
SECAM

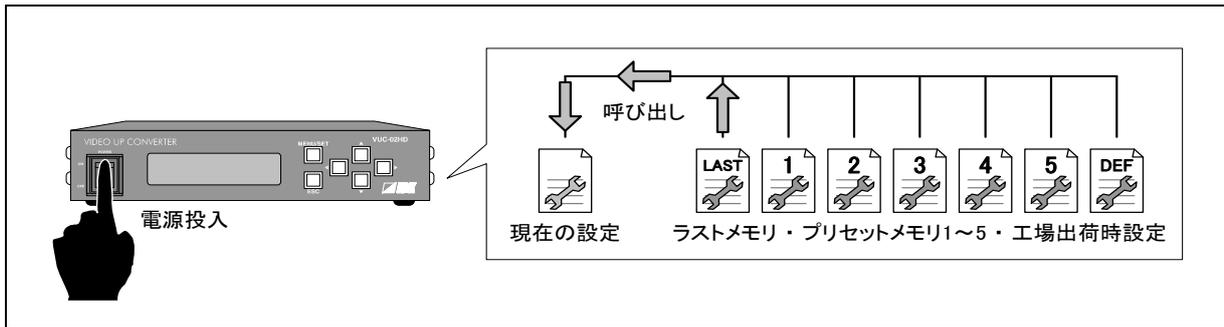
↓ ESC キー : メニュー戻り

3.6. プリセットメモリ

3.6.1. 電源投入時の設定

電源投入時の設定をラストメモリ、プリセットメモリ、工場出荷時設定から選択できます。

- ・ ラストメモリ ※初期値 … 前回、電源を切る直前の設定を電源投入時に呼び出します。
- ・ プリセットメモリ1～5 … あらかじめ保存された設定を電源投入時に呼び出します。
- ・ 工場出荷時設定 … 工場出荷時設定を電源投入時に呼び出します。



[図 3.6.1] 電源投入時の設定

VUC-02 トップ画面

↓ SET キー

↓ ▲▼ キー

MEMORY MEMORY を選択

↓ SET キー

↓ ▲▼ キー

START START を選択

↓ SET キー

LAST.M ◀▶ キー PRE.M1 ◀▶ キー PRE.M5 ◀▶ キー

ラストメモリ プリセットメモリ1 プリセットメモリ5

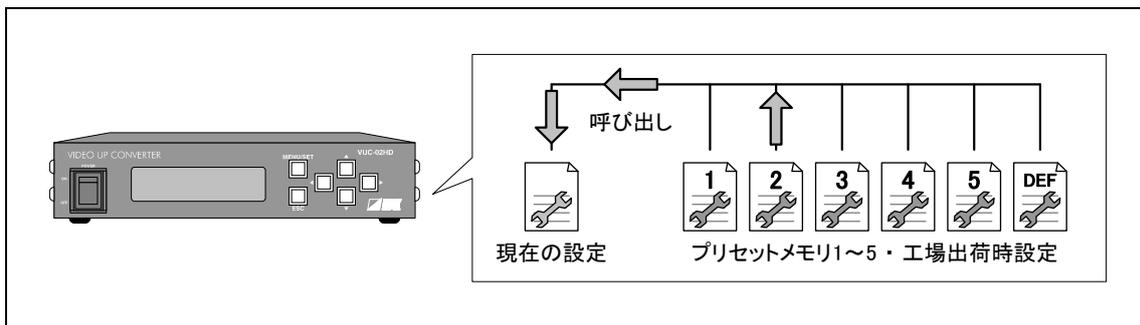
FAC.DEF. ◀▶ キー

工場出荷時設定

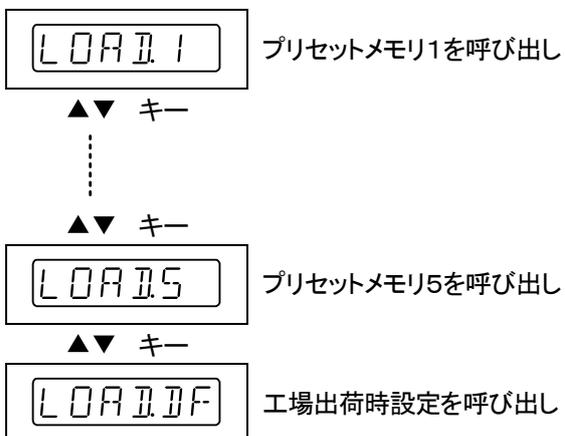
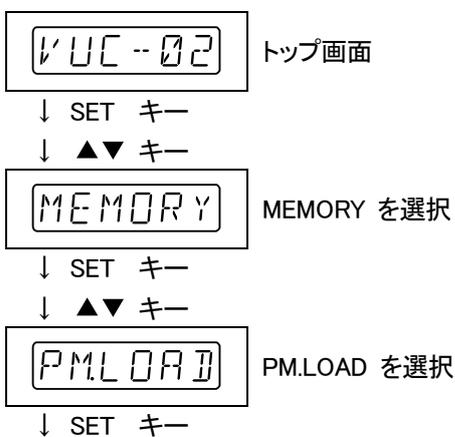
↓ SET キー : 設定反映 / ESC キー : メニュー戻り

3.6.2. プリセットメモリの呼び出し

本機の全設定をプリセットメモリ・工場出荷時設定から呼び出します。



[図 3.6.2] プリセットメモリの呼び出し



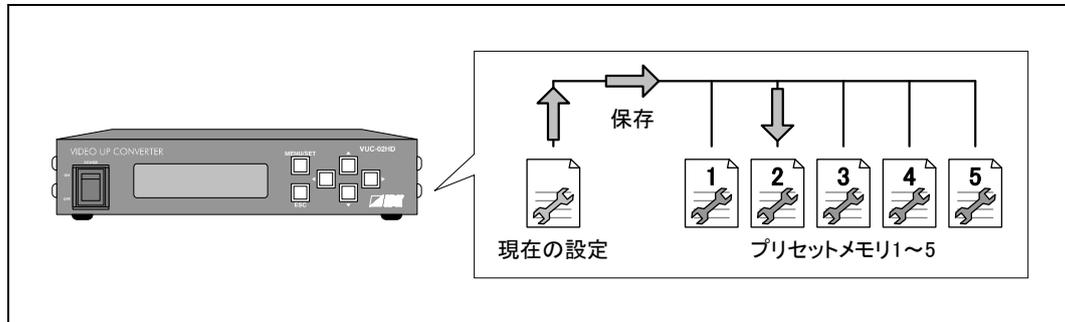
↓ SET キー



↓ ESC キー : メニュー戻り

3.6.3. プリセットメモリの保存

現在の全設定を、プリセットメモリに保存します。最大5つまで保存可能です。保存した設定は電源投入時(P.55)や任意の呼び出し(P.56)が可能です。キーロック状態をフロントパネルから保存する場合は別のメニューで設定します(P.58)。



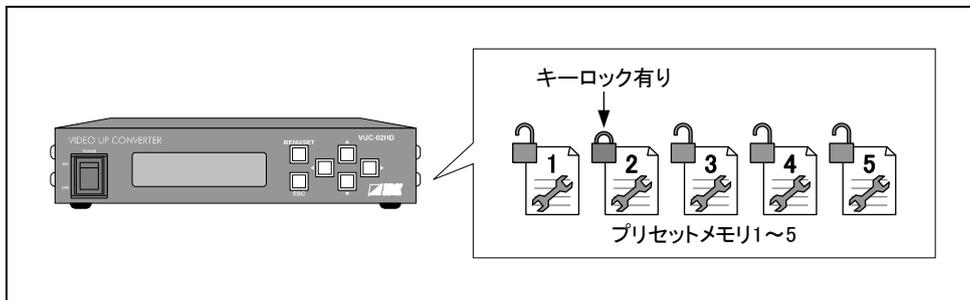
[図 3.6.3] プリセットメモリの保存



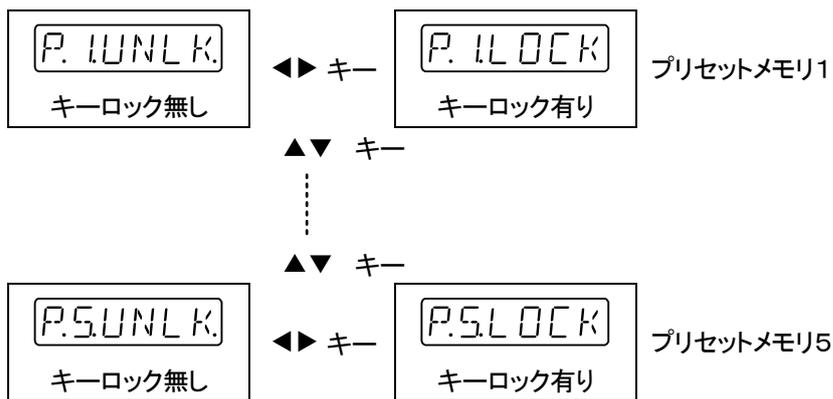
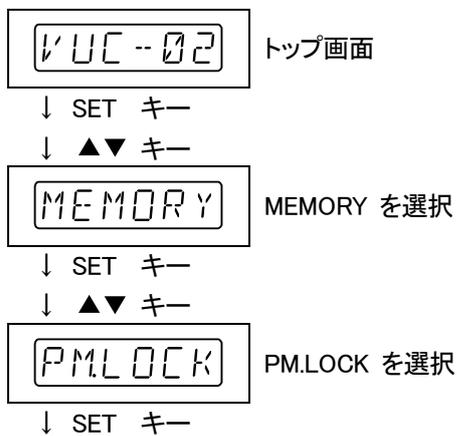
3.6.4. プリセットメモリのキーロック状態

プリセットメモリのキーロック状態を設定します。キーロック時、メニュー操作キーによるプリセットメモリの保存作業ができないため、メモリ毎に独立して設定を行います。

- ・ キーロック無し
- ・ キーロック有り



[図 3.6.4] プリセットメモリのキーロック



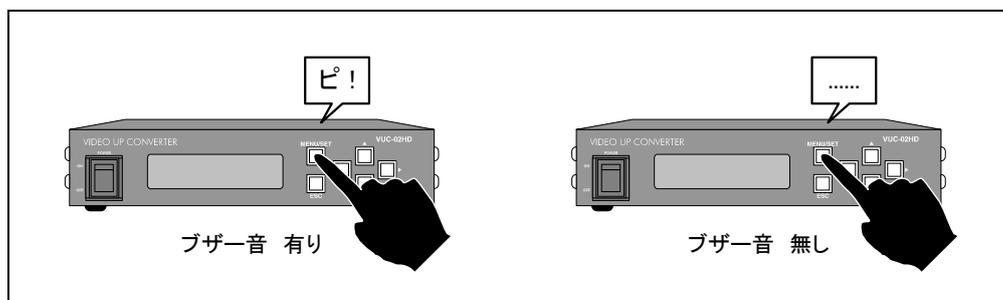
↓ ESC キー : メニュー戻り

3.7. その他

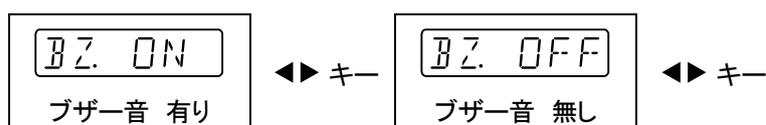
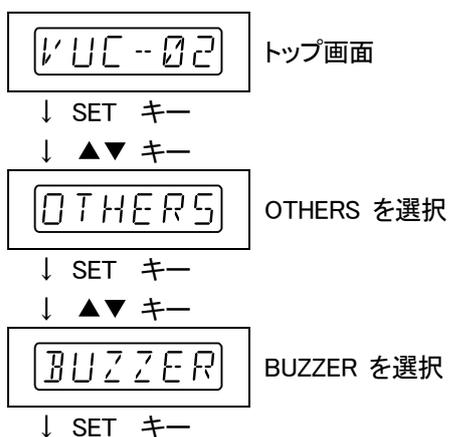
3.7.1. ブザー音設定

ブザー音(キー確認音)の有無を設定します。

- ・ ブザー音 有り ※初期値
- ・ ブザー音 無し



[図 3.7.1] ブザー音設定

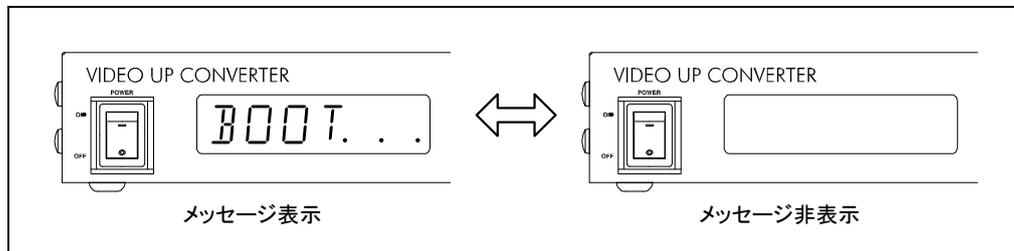


↓ ESC キー : メニュー戻り

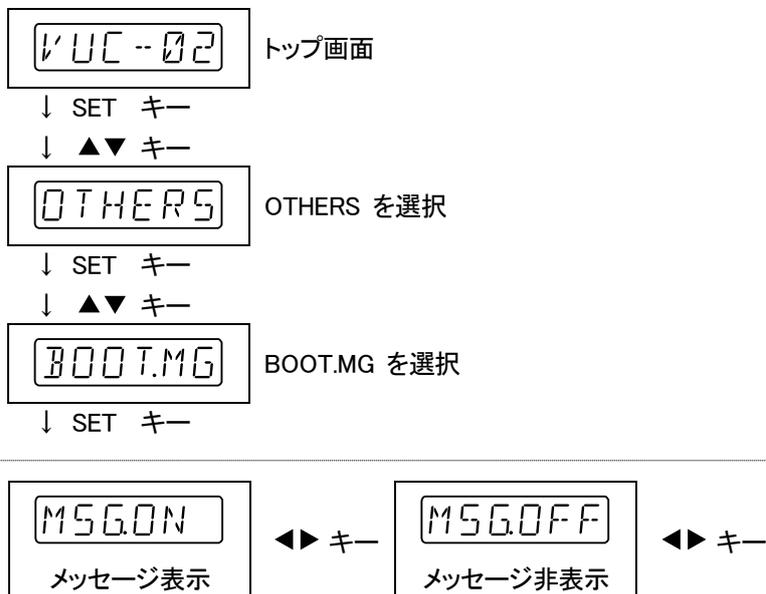
3.7.2. 起動メッセージ表示設定

電源投入時にディスプレイに表示するメッセージの表示・非表示を設定します。

- ・ 起動メッセージ 表示 ※初期値
- ・ 起動メッセージ 非表示



[図 3.7.2] 起動メッセージ表示

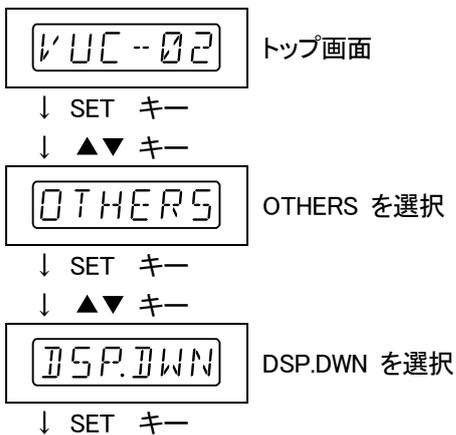


↓ ESC キー : メニュー戻り

3.7.3. ディスプレイ自動消灯設定

本機能を有効にすると、一定時間、キー操作が無い場合、ディスプレイは自動的に消灯されます。ディスプレイ消灯中は任意のキーを押すと、メニュー表示に復帰します。この際、キーの効果はメニューの復帰のみで、メニューキーの効果は無効です。

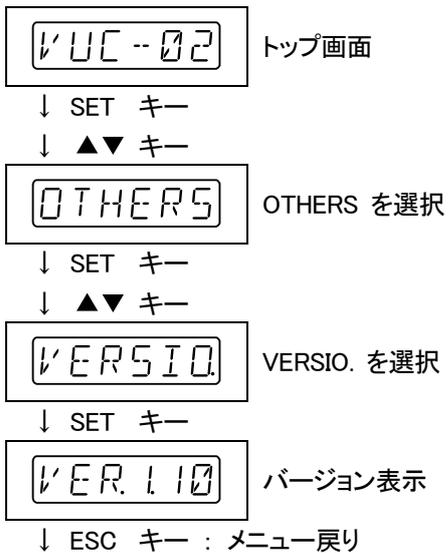
- ・ 消灯無効
- ・ 消灯待ち時間（1 ～ 60 秒 ※初期値 5 秒）



↓ ESC キー : メニュー戻り

3.7.4. バージョン情報表示

ファームウェアのバージョンを表示します。

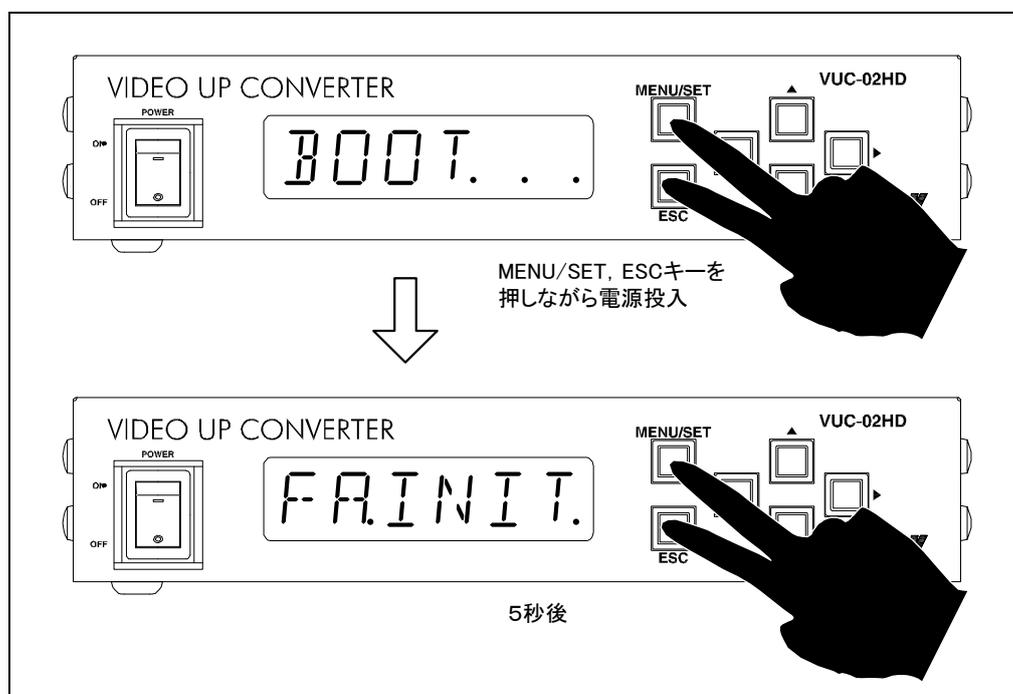


3.7.5. 工場出荷時設定リセット

プリセットメモリの内容も含めた全設定を工場出荷時設定にリセットします。

※ 関連項目 : プリセットメモリの内容を保存したまま工場出荷時設定を呼び出す。(P.56)

- ①MENU/SET キー, ESC キーを押しながら電源を投入します。
- ②そのまま、ディスプレイに FA.INIT. と表示されるまで、5秒間押し続けます。



【図 3.7.5】 工場出荷時設定リセット

4. 製品仕様

外観と仕様は予告なく変更することがあります

入力信号							
映像	<p>アナログビデオ</p> <p>2系統 (VBS 系統、Y/C 系統より 1 つ選択)</p> <table border="1"> <tr> <td>VBS 信号</td> <td>Y/C 信号</td> </tr> <tr> <td>1.0V[p-p]/75Ω</td> <td>Y:1.0V[p-p]/75Ω、C:0.286V[p-p]/75Ω</td> </tr> <tr> <td>BNC コネクタ x1</td> <td>S 端子 x1</td> </tr> </table>	VBS 信号	Y/C 信号	1.0V[p-p]/75Ω	Y:1.0V[p-p]/75Ω、C:0.286V[p-p]/75Ω	BNC コネクタ x1	S 端子 x1
VBS 信号	Y/C 信号						
1.0V[p-p]/75Ω	Y:1.0V[p-p]/75Ω、C:0.286V[p-p]/75Ω						
BNC コネクタ x1	S 端子 x1						
音声	<p>L/R</p> <p>1系統 (VUC-02HD のみ)</p> <p>アンバランス信号 RCA ピンジャックコネクタ x2</p> <p>入力インピーダンス : 24kΩ、最大入力レベル : 8.2dB</p>						
出力信号							
映像	<p>アナログ出力</p> <p>2系統</p> <table border="1"> <tr> <td>OUTPUT 1A</td> <td>OUTPUT 1B</td> </tr> <tr> <td>RGB 信号 / YPbPr 信号</td> <td>RGB 信号 / YPbPr 信号</td> </tr> <tr> <td>BNC コネクタ x5</td> <td>高密度 D-sub15 ピンコネクタ x1</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> RGB 信号 : 0.7V[p-p]/75Ω、同期信号 : HS/VS TTL レベル YPbPr 信号 : 1.0V[p-p] (Y)/0.7V[p-p] (Pb・Pr)/75Ω 	OUTPUT 1A	OUTPUT 1B	RGB 信号 / YPbPr 信号	RGB 信号 / YPbPr 信号	BNC コネクタ x5	高密度 D-sub15 ピンコネクタ x1
OUTPUT 1A	OUTPUT 1B						
RGB 信号 / YPbPr 信号	RGB 信号 / YPbPr 信号						
BNC コネクタ x5	高密度 D-sub15 ピンコネクタ x1						
	<p>デジタル出力</p> <p>VUC-02 :1 系統、VUC-02HD :2 系統</p> <table border="1"> <tr> <td>OUTPUT 2</td> <td>OUTPUT 3 (VUC-02HD のみ)</td> </tr> <tr> <td>DVI 信号 / HDMI 信号 / 自動判別</td> <td>DVI 信号 / HDMI 信号 / 自動判別</td> </tr> <tr> <td>DVI-I(29 ピン)コネクタ x1 (アナログ不可) (注 2)</td> <td>HDMI TypeA コネクタ x1 (注 2)</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> DVI 1.0 シングルリンク 色深度 : 24bit ケーブル補償機能搭載 	OUTPUT 2	OUTPUT 3 (VUC-02HD のみ)	DVI 信号 / HDMI 信号 / 自動判別	DVI 信号 / HDMI 信号 / 自動判別	DVI-I(29 ピン)コネクタ x1 (アナログ不可) (注 2)	HDMI TypeA コネクタ x1 (注 2)
OUTPUT 2	OUTPUT 3 (VUC-02HD のみ)						
DVI 信号 / HDMI 信号 / 自動判別	DVI 信号 / HDMI 信号 / 自動判別						
DVI-I(29 ピン)コネクタ x1 (アナログ不可) (注 2)	HDMI TypeA コネクタ x1 (注 2)						
音声	<p>L/R</p> <p>1系統 (VUC-02HD のみ)</p> <p>アンバランス信号 RCA ピンジャックコネクタ x2</p> <p>フォーマット : リニア PCM 16bit、 サンプル周波数 : 44.1kHz</p> <p>音声周波数帯域 : 20Hz~20kHz (にて±1dB、 音声クロストーク : 85dB 以上</p> <p>音声 S/N 比 : 85dB 以上、 音声歪率 : 0.008% 以下、 出力インピーダンス : 75Ω</p>						

最大延長距離	
デジタル出力部	最大 10 m ~ 50 m (注 2)

機能	
アップコンバート部	<p>出力フォーマット : VGA / SVGA / XGA / WXGA(1280×768) / Quad-VGA / SXGA / WXGA(1360×768) / SXGA+ / UXGA / 480i / 480p / 720p / 1080i / 1080p</p> <p>水平解像度 : 450TV 本以上、垂直解像度 : 450TV 本以上</p>
その他	<p>3次元 Y/C 分離、動き適応型 I/P 変換、映像調整機能、アスペクト比保持機能、内蔵テストパターン、プリセットメモリ (5メモリ+ラストメモリ)、キーロック機能</p>

その他仕様	
電源電圧	AC ~90V-250V、50Hz/60Hz±3Hz
消費電力	VUC-02 : 約 17W, VUC-02HD : 約 20W
外形寸法	210(W) x 44(H) x 300(D) mm (EIA ハーフラック 1U、突起物含まず)
質量	VUC-02 : 2.2kg, VUC-02HD : 2.3kg
温度	使用範囲 : 0 °C ~ +40 °C 保存範囲 : -20 °C ~ +80 °C
湿度	使用範囲 : 20 % ~ 90 % (ただし結露なきこと) 保存範囲 : 20 % ~ 90 % (ただし結露なきこと)
付属品	電源コード(1.8m)、コードクランプ(VUC-02HD のみ)

(注 1) XUYCC、Lip Sync、CEC、HEC、3D、ARC、Deep Color には対応していません。

(注 2) IDK 製ケーブルを使用し、1080p@60 信号を入力または出力した場合の最大延長距離です。また、すべての入出力機器との接続において延長距離を保証するものではありません。他社製のケーブルを使用した場合や、接続する入出力機器によっては、記載された距離の範囲内でも映像が乱れたり、映像が出力されなくなる場合があります。

※ 付属の電源コードは本機専用品です。他の機器にはご使用にならないでください。

5. 故障かな？と思う前に

本機がうまく動作しない時などは、以下の点をご確認の上、弊社の本社営業部または各営業所までご連絡ください。

- ・本機および接続されている機器の電源は投入されていますか？
- ・ケーブルは正しく接続されていますか？
- ・ケーブルの接触不良はありませんか？
- ・機器に適合した正しいケーブルを使用していますか？
- ・接続している機器同士の信号規格は適合していますか？
- ・表示装置(モニタなど)は正しく設定されていますか？
- ・機器の近くにノイズの原因となるようなものはありませんか？

故障の連絡をする際には以下の点を事前にテストしてください。

1. 全てのチャンネルで同じ現象がでますか？
-はい- -いいえ-
2. 本機を全く介さずに、純正のケーブルで接続したときは
正常に動作しますか？
-はい- -いいえ-

(Memo)



株式会社 アイ・ディ・ケイ
TEL (046)200-0764 FAX (046)200-0765
月曜～金曜 AM9:00～PM5:00

発行日 2015年10月20日 Ver.2.1.0
* 本書は改善の為、事前の予告無く変更することがあります。
* 本書の無断転載を禁じます。